

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市立コミュニティふれあいセンター
	所在地	鴻巣市登戸449
	所管課	市民生活部 自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室株式会社
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	294	293			
利用者数（人）	22,422	18,900			
前年度比（人）	-1,424	-3,522			
前年度比（％）	94.0	84.3%			
使用料（市歳入）合計（円）	1,485,450	1,230,600			
前年度比（円）	-33,825	-254,850			
前年度比（％）	97.8	82.8%			

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	19,997,000	19,998,550		
	利用料収入	0	0		
	自主事業収入	1,840,500	1,430,150		
	エネルギー価格等高騰対策支援金	222,000	419,000		
	その他の収入	0	0		
	計	22,059,500	21,847,700		
支出	人件費	13,092,090	12,936,512		
	維持管理経費	5,902,767	6,104,713		
	自主事業経費	1,312,439	1,017,773		
	その他の支出	1,637,931	1,613,552		
	計	21,945,227	21,672,550		
収支（収入－支出）		114,273	175,150		

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
令和6年9月にアンケートを実施し、有効回答数は261件であった。男女別構成率は女性65%、男性35%と女性の利用が多い。年齢別利用比率は60代13%、70代47%、80代17%と60代以上が77%を占めている。施設の利用頻度は週に1回以上の利用者数が49%と定期的に市民・団体が利用している。接客については「とても良い」「良い」が65%であった。施設・設備への要望として、エアコンの温度設定や集会室の暗幕の修理などがあった。エアコンの温度設定については、利用者の活動内容に応じて、柔軟に設定するよう対応した。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和6年度は自主事業を計424回実施し、参加者数は延べ1,694名であった。自主事業のなかでも運動系講座の「夜ヨガ」（45回実施、161名参加）、「初心者ピラティス&ストレッチ」（22回実施、182名参加）は人気があり参加者は多かった。運動系講座以外では、「金継ぎ教室」の人气が高く、初心者向け講座と合わせると126名の参加があった。また、青少年育成事業として子ども卓球開放や夏休み自習室開放、子ども空手体験など無料開催した。	

5 経費削減のための取組

節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行い、経費削減に努めている。

6 所管課による総合評価

3	地元自治会の催しに参加、近隣学校の資源回収の協力を行い、地域との交流、つながりを大切にしていることや、地域団体の活動内容を情報発信スペースに掲示するなど地域に密着した取組は評価できる。 施設の利用者数は18,900人（前年度比84.3%）、部屋の使用料は1,230,600円（前年度比82.8%）と、前年度を下回る結果となった。今後は利用者のニーズに応えられる自主事業や、団体・施設のPRを行い施設利用者の増加を期待したい。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市立本町コミュニティセンター
	所在地	鴻巣市本町7-3-26
	所管課	市民生活部 自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室株式会社
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	294	293			
利用者数（人）	26,931	26,695			
前年度比（人）	2,990	-236			
前年度比（％）	112.5	99.1%			
使用料（市歳入）合計（円）	1,670,775	1,502,650			
前年度比（円）	347,375	-168,125			
前年度比（％）	126.2	89.9%			

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	19,999,000	19,998,550		
	利用料収入	0	0		
	自主事業収入	1,700,070	2,312,910		
	エネルギー価格等高騰対策支援金	0	250,000		
	その他の収入	0	0		
	計	21,699,070	22,561,460		
支出	人件費	12,929,329	13,016,294		
	維持管理経費	5,332,857	5,502,266		
	自主事業経費	1,199,189	1,638,105		
	その他の支出	1,497,207	1,687,873		
	計	20,958,582	21,844,538		
収支（収入－支出）		740,488	716,922		

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
令和6年9月にアンケートを実施し、有効回答数は355件であった。男女別構成率は女性82%、男性18%と女性の利用が多い。年齢別利用比率は60代13%、70代30%、80代30%と60代以上が73%を占めている。施設の使用頻度は週に1回以上の利用者45%、月に1～3回の利用者45%である。接客については「とても良い」「良い」が79%と高評価であり、日常の情報交換やスタッフミーティングでの接遇研修による結果だと考えられる。施設・設備への要望として、ギャラリーの鏡の増設などがあり、旧笠原小学校の使用していない鏡を移設した。要望等については、予算や緊急性を検証しながら可能な限り対応している。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和6年度は自主事業を計316回実施し、参加者数は延べ2,470名であった。自主事業のなかでも継続実施している「やさしいヨガ」（42回実施、460名参加）と「お腹の底から声を出して歌おう！ハモろう！」（22回実施、372名参加）が人気がある。地域に寄り添う施設を目指し、魅力ある事業を展開している。	

5 経費削減のための取組

節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行い、経費削減に努めている。

6 所管課による総合評価

3	玄関前や周囲の緑化や、施設を安全にご利用いただくための目視による館内点検を1日2回実施するなど利用者の立場に立ち、施設を運営していることは評価できる。 施設利用者数26,695人（前年度比99.1%）、部屋の使用料1,502,650円（前年度比89.9%）と、前年度をやや下回る結果となった。今後は利用者のニーズに応えられる自主事業や、団体・施設のPRを行い施設利用者が増加するよう期待したい。
---	--

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市市民活動センター
	所在地	鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックス3階
	所管課	自治振興課
指定管理者	名 称	街活性室・サンワックス共同事業体
	所在地	鴻巣市逆川1-2-2-505
	業務内容	施設運営管理
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数（日）	356	355			
利用者数（人）	218,996	232,981			
前年度比（人）	26,364	13,985			
前年度比（％）	113.70%	106.4%			
使用料（市歳入）合計（円）	4,442,500	3,713,900			
前年度比（円）	1,157,800	-728,600			
前年度比（％）	135.20%	83.6%			

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	46,288,000	46,288,000		
	利用料収入	0	0		
	自主事業収入	1,163,600	1,513,200		
	エネルギー価格等高騰対策支援金	0	331,000		
	その他の収入	0	0		
	計	47,451,600	48,132,200		
支出	人件費	27,023,175	28,779,415		
	維持管理経費	14,839,751	13,425,338		
	自主事業経費	811,780	1,258,291		
	その他の支出	4,388,376	4,330,465		
	計	47,063,082	47,793,509		
収支（収入－支出）		388,518	338,691		

※指定管理者の収支につき、使用料（市直接納付）は市予算・決算に反映。

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
令和6年8月にアンケートを実施し、有効回答数は320件であった。男女別構成率は女性55%、男性41%と女性の利用が多い。年齢別構成率は60代21%、70代29%であり、60代と70代の利用者数が半分を占める。施設の利用頻度は月1～3回30%、週1～3回23%、週4回以上14%、月1回未満14%と月1～3回の利用者数が多い。接客はとても良い46%、良い28%と利用者から概ね良い評価を受けている。施設・設備の要望として、鏡を増やしてほしいと要望があり、年度末に増設した。講座開催への要望として、英会話や外国語講座を開催してほしいなどがあった。要望等については、予算や緊急性を検証しながら可能な限り対応する。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和6年度は自主事業を296回実施し、延べ2,028名の参加があった。市民間のコミュニティ形成を目的とした、趣味・教養・子育てに関する講座を231回実施。スポーツ、健康、文化、芸術、スキルアップ、言語など様々な講座を多彩な講師陣と調整の上行った。新規の講座も増え、リーダーの多い講座については、サークル化の支援も行っていくことを確認した。	

5 経費削減のための取組

節電・節水による光熱水費の削減や消耗品等需用費の削減を意識的に行い、経費削減に努めている。

6 所管課による総合評価

3	施設の利用者数232,981人（106.4%）、部屋の使用料3,713,900円（83.6%）と使用料は減少したものの利用者数は増加した。利用者のニーズを的確に捉え、自主事業の運営に反映させながら、事業展開がされていたことや、市民活動の推進において、関係団体・企業と連携を図りつつ事業展開がされていたことは大いに評価できる。 また、新たに公共施設予約システムが導入され、今まで窓口のみの予約受付であったが、インターネットでも予約ができるようになり利便性が向上したため、今後、ネット予約も可能であることを指定管理者が利用者への周知に努めることで、施設利用者数や登録団体数の増加に期待したい。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市本町3-12-18
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	23,938,328				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	2,105,000				
	計	26,043,328				
支出	人件費	17,316,037				
	維持管理経費	6,247,224				
	自主事業支出	82,500				
	その他の支出	2,104,101				
	計	25,749,862				
収支（収入－支出）		293,466				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。					
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価
	利用者満足度（％）	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度				
	実績	88.20%				
	前年度比（％）	-				
＜評価根拠＞ バレーボール教室等の自主事業を8回開催し、保護者・児童ともに好評であるものの、保護者へのアンケート結果では満足度は88.2％となった。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を随時行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。						
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費削減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞					
	経費の執行状況	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度				
	指定管理料	収支計画	23,986,200			
		決算	23,938,328			
		決算／収支計画（％）	100%			
	維持管理経費	収支計画	4,382,920			
		決算	5,748,853			
		決算／収支計画（％）	131%			
	光熱水費	収支計画	540,000			
		決算	498,371			
		決算／収支計画（％）	92%			
	合計	収支計画	4,922,920			
		決算	6,247,224			
	決算／収支計画（％）	127%				
指定管理初年度のため、施設状況が不明確の状態で収支予算を積算したため、維持管理経費について、約140万円の増加となった。主な項目としては、事務費等が増加しているが、人件費については、概ね計画と同程度の支出となっている。						
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。					
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。					
合計			70		35	
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。 定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切な運営管理がされている。				

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	中央放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市中央1-45
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	22,888,525				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	2,072,440				
	計	24,960,965				
支出	人件費	15,763,761				
	維持管理経費	6,187,024				
	自主事業支出	81,800				
	その他の支出	2,071,847				
	計	24,104,432				
収支（収入－支出）		856,533				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度	実績 前年度比（％）	80.70% - 				
	＜評価根拠＞ 運動教室等の自主事業を7回開催し保護者・児童ともに好評であるものの、保護者へのアンケート結果では満足度は80.7％となっている。保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況							
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	23,047,600					
		決算	22,888,525					
		決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	収支計画	6,486,960					
		決算	5,687,593					
	光熱水費	決算／収支計画（％）	88%					
		収支計画	547,000					
	合計	決算	499,431					
		決算／収支計画（％）	91%					
概ね収支計画どおりの執行状況となった。 電気のコまめな消灯など、経費削減を意識した事業運営により、光熱水費についても、収支計画より低く抑えることができています。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切に運営管理されている。						

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	下忍放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市鎌塚10
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	20,854,280				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	2,334,800				
	計	23,189,080				
支出	人件費	13,849,954				
	維持管理経費	5,949,064				
	自主事業支出	82,500				
	その他の支出	2,334,701				
	計	22,216,219				
収支（収入－支出）		972,861				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価			
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度	
	実績		81.80%						
	前年度比（％）		-						
＜評価根拠＞ ポッチャ教室等の自主事業を9回開催し、保護者・児童ともに好評であるものの、保護者へのアンケート結果では満足度は81.8%となった。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。									
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費削減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度	
	指定管理料	収支計画	20,997,600						
		決算	20,854,280						
		決算／収支計画（％）	99%						
	維持管理経費	収支計画	4,305,840						
		決算	5,441,159						
		決算／収支計画（％）	126%						
		光熱水費	収支計画	480,000					
			決算	507,905					
		決算／収支計画（％）	106%						
	合計	収支計画	4,785,840						
		決算	5,949,064						
		決算／収支計画（％）	124%						
	指定管理初年度のため、施設状況が不明確の状態収支予算を精算したため、維持管理費について、収支計画と比較して約100万円の増加となった。主な項目としては、消耗品費や事務費等が収支計画より増加となった。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。								
合計			70		35				
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通			
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営が行われている。							

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	大芦放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市大芦923-1
指定管理者	名 称	株式会社アンフィニ
	所在地	茨城県つくばみらい市板橋1812番地16
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	8,446,000				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	918,400				
	計	9,364,400				
支出	人件費	8,533,234				
	維持管理経費	398,465				
	自主事業支出	70,400				
	その他の支出	918,345				
	計	9,920,444				
収支（収入－支出）		-556,044				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	<評価根拠> 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	実績		71.40%					
	前年度比（％）		-					
<評価根拠> ポッチャ教室等の自主事業を8回開催し、保護者・児童ともに好評である。保護者へのアンケート結果では満足度が71.4%となっている。保護者送迎時に意見を聞くなど課題把握を随時行い、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	<評価根拠>							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	8,546,000					
		決算	8,446,000					
		決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	2,313,000				
		決算	398,465					
		決算／収支計画（％）	17%					
	光熱水費	収支計画	0					
		決算	0					
		決算／収支計画（％）	-					
合計	収支計画	2,313,000						
	決算	398,465						
	決算／収支計画（％）	17%						
指定管理初年度のため、施設状況が不明確の状態での収支予算を積算したため、維持管理費について、収支計画と比較して約200万円の減額となった。 主な項目としては、事務費が減額となっている。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	良	7.5	定性評価		
	<評価根拠> 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした上で、保育のための支援員配置人数について充分な人数を確保していることを確認した。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	<評価根拠> 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		38			
合計点数		37.5点/70点	点数割合	54%	総合評価	普通		
所管課 所見		意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、保護者がいつでも意見や要望を伝えられ、広く意見を取り入れる工夫がされている。 定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めており、適切な運営管理がされている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	赤見台第1放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市稲荷町26-32
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	14,964,159				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,202,000				
	計	16,166,159				
支出	人件費	8,816,281				
	維持管理経費	4,137,308				
	自主事業支出	66,000				
	その他の支出	1,203,587				
	計	14,223,176				
収支（収入－支出）		1,942,983				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	良	26.25	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	100						
	前年度比（％）	-						
＜評価根拠＞ スポーツ教室やポッチャ体験などの自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は100％となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費削減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	15,146,738					
		決算	14,964,159					
		決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	3,400,921				
			決算	4,137,308				
			決算／収支計画（％）	122%				
		光熱水費	収支計画	0				
			決算	0				
			決算／収支計画（％）					
	合計	収支計画	3,400,921					
決算		4,137,308						
指定管理初年度のため、施設状況が不明確の状態で見積りを積算したため、維持管理経費について、収支計画と比較し約70万円の減となった。増加要因の主な項目としては、事務費等であるが、人件費については、計画値より100万円程度削減となっている。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		43.8			
合計点数		43.75点/70点	点数割合	63%	総合評価	普通		
所管課 所見		アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	赤見台第2放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市赤見台2-6-1
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,062,836				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,368,000				
	計	17,430,836				
支出	人件費	11,256,213				
	維持管理経費	2,638,076				
	自主事業支出	66,000				
	その他の支出	1,375,565				
	計	15,335,854				
収支（収入－支出）		2,094,982				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 児童福祉法、鴻巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等を理解し、これに基づく事業を実施していた。 (256日開室)							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	80						
	前年度比（％）	-						
《評価根拠》 ポッチャ体験、スポーツ教室などの自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は80%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	16,199,180					
		決算	16,062,836					
		決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	収支計画	3,546,334					
		決算	2,246,531					
	需用費等	決算／収支計画（％）	63%					
		収支計画	457,517					
	光熱水費	決算	391,545					
		決算／収支計画（％）	86%					
	合計	収支計画	4,003,851					
		決算	2,638,076					
		決算／収支計画（％）	66%					
	維持管理経費については、通信費や広告費、事務費などの縮減により収支計画を約130万円下回った。 電気のコまめな消灯など経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。							
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 (配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。) ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	《評価根拠》 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。						

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	(事業計画と比較し) 目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	箕田放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市宮前16-2
指定管理者	名 称	株式会社明日葉
	所在地	東京都港区芝三田3丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー3階
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,450,252				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,136,000				
	計	17,586,252				
支出	人件費	12,080,257				
	維持管理経費	2,220,308				
	自主事業支出	135,926				
	その他の支出	1,036,100				
	計	15,472,591				
収支（収入－支出）		2,113,661				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	93						
	前年度比（％）	-						
＜評価根拠＞ 陶芸教室、ボッチャ体験、スポーツ教室などの自主事業を3回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は93%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	16,584,682					
		決算	16,450,252					
		決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	収支計画	3,480,467					
		決算	1,520,484					
		決算／収支計画（％）	44%					
	光熱水費	収支計画	987,448					
		決算	699,824					
		決算／収支計画（％）	71%					
	合計	収支計画	4,467,915					
		決算	2,220,308					
決算／収支計画（％）		50%						
維持管理経費については、職員雇用が安定したため広告費が圧縮されたことにより、収支計画を約200万円下回った。電気のこまめな消灯など、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができています。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		

所管課 所見	アンケート結果を利用者全体にフィードバックするなどサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。
--------	---

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	（事業計画と比較し）目標値の150%以上	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	指定管理者の責により、目標値の50%以下	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	南放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市本町8-7-26
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト
	所在地	鴻巣市本町5丁目6番20-201号 ウィルローズ鴻巣
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	12,036,375				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,227,389				
	計	13,263,764				
支出	人件費	10,815,597				
	維持管理経費	1,569,958				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	1,219,410				
	計	13,604,965				
収支（収入－支出）		-341,201				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》 児施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	良	26.25	定性評価		
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	実績		73%					
	前年度比（％）		-					
	《評価根拠》 消防署と連携し水消火器などを使用した消防訓練などの自主事業を開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は73%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。学校休業日には、スクールゾーン等も考慮し朝7時15分からの開室している。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	11,109,253					
		決算	12,036,375					
		決算／収支計画（％）	108%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	870,000				
			決算	1,195,919				
		光熱水費	決算／収支計画（％）	137%				
			収支計画	450,000				
		合計	決算	374,039				
			決算／収支計画（％）	83%				
	維持管理費について、入退室管理システムを導入したことにより、収支計画を約30万円上回った一方、節電対策を行い、経費削減に取り組んでいる。							
	4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	良		7.5	定性評価
《評価根拠》 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適正な人員配置がなされていることを確認した。支援員、補助員への就業規則を設けているほか、支援員、補助員への面談や研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	《評価根拠》 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		46			

合計点数	46.25点/70点	点数割合	66%	総合評価	普通
------	------------	------	-----	------	----

所管課 所見	おやつの内容や児童の様子を保護者へ配信するほか、自主事業を実施しサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施している。定期的な避難訓練の実施や消防署と連携し消火訓練を行うなど児童の安全に配慮し、保育の資質の向上に努めており、適切に管理運営が行われている。
--------	--

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	あたご放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市原馬室3460-1
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人三楽
	所在地	さいたま市中央区大戸6丁目11番18号
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	18,495,630				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	2,166,000				
	計	20,661,630				
支出	人件費	19,260,282				
	維持管理経費	1,001,316				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	2,004,020				
	計	22,265,618				
収支（収入－支出）		-1,603,988				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	98%						
	前年度比（％）	-						
	＜評価根拠＞ 令和6年度は自主事業を行っていないものの、保護者・児童ともにクラブの運営について満足度が高く、保護者へのアンケート結果では満足度は98%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	指定管理料	収支計画	19,544,800					
		決算	18,759,630					
		決算／収支計画（％）	96%					
	維持管理経費	収支計画	4,810,640					
		決算	1,001,316					
		決算／収支計画（％）	21%					
	光熱水費	収支計画	0					
		決算	0					
		決算／収支計画（％）						
合計	収支計画	4,810,640						
	決算	1,001,316						
決算／収支計画（％）		21%						
人件費が計画値より上回ったことにより、維持管理費よりサービス低下を招かない範囲での対応を行った。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			

合計点数	35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	児童の出欠管理をクラウドサービスに切り替えるなど、ペーパーレス化の推進を行っている。 また、定期的な避難訓練の実施など、保育の質向上に努めている。 持続的な運営のためにも、管理運営費について適正な収支の運用を求める。
--------	--

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	吹上放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市南1-10-5
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人 児童支援の会はばたき
	所在地	鴻巣市南1-10-5 吹上小学校校地内
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	4826863	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	19,595,380				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	603,560				
	その他の収入	2,457,870				
	計	22,656,810				
支出	人件費	17,828,066				
	維持管理経費	5,312,747				
	自主事業支出	558,691				
	その他の支出	2,217,502				
	計	25,917,006				
収支（収入－支出）		-3,260,196				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント			配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。			35	普通	17.5	定性評価
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
	実績	88.75%						
	前年度比（％）	-						
＜評価根拠＞ 西武園ゆうえんちでの野外活動や児童クラブ近隣の清掃活動等の自主事業を15回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は約89%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	指定管理料	収支計画	19,388,197					
		決算	19,595,380					
		決算／収支計画（％）	101%					
	維持管理経費	収支計画	3,490,340					
		決算	4,265,081					
		決算／収支計画（％）	122%					
	光熱水費	収支計画	496,000					
		決算	561,782					
		決算／収支計画（％）	113%					
合計	収支計画	3,986,340						
	決算	4,826,863						
	決算／収支計画（％）	121%						
維持管理費について、会計士業務費などの増加により収支計画と比較して約140万円の増加となった。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。			10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。			5	普通	2.5	定性評価
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計					70		35	
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		定期的な避難訓練の実施、積極的な支援員への研修など、保育の資質の向上に努めている。 持続的な運営のためにも、管理運営費について適正な収支の運用を求める。						

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	神明放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市神明3-18-34
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	23,871,601				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	2,637,364				
	計	26,508,965				
支出	人件費	19,439,923				
	維持管理経費	2,928,351				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	2,462,364				
	計	24,830,638				
収支（収入－支出）		1,678,327				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が居間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者の満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度						
	実績	96%						
	前年度比（％）	-						
＜評価根拠＞ オンラインでの体験型プログラムなどの自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は96%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況							
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
	指定管理料	収支計画	24,167,191					
		決算	24,046,601					
		決算／収支計画（％）	100%					
	維持管理経費	収支計画	6,023,284					
		決算	2,396,227					
		決算／収支計画（％）	40%					
		収支計画	546,000					
	光熱水費	決算	532,124					
		決算／収支計画（％）	97%					
	合計	収支計画	6,569,284					
		決算	2,928,351					
		決算／収支計画（％）	45%					
維持管理経費については、職員雇用が安定し、広告宣伝費が圧縮されたことにより、収支計画を約360万円下回った。 光熱水費についてはおおむね計画通りの執行となっている。								
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適切に管理運営がされている。						

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率	
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1	
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75	
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5	
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25	
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0	

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	屈巢放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市屈巢4526-2
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,051,600				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,615,440				
	計	17,667,040				
支出	人件費	13,287,135				
	維持管理経費	1,840,834				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	1,265,440				
	計	16,393,409				
収支（収入－支出）		1,273,631				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。						
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価	
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	実績	72%					
	前年度比（％）	-					
＜評価根拠＞ オンラインでのマジック体験やなぞなぞ大会等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は72%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。							
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況						
	指定管理料	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	16,576,400				
		決算	16,401,600				
	維持管理経費	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	3,248,544				
		決算	1,279,376				
	光熱水費	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	534,000				
		決算	561,458				
	合計	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		収支計画	3,782,544				
		決算	1,840,834				
	維持管理経費について、行事費、広告費、事務費などの経費縮減により計画値より約200万円下回った。 光熱水費についてはおおむね計画通りの執行となっている。						
	4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通		5
＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。						
合計			70		35		
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。					

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率	
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1	
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75	
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5	
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25	
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0	

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	屈巢放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市屈巢4526-2
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	16,051,600				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,615,440				
	計	17,667,040				
支出	人件費	13,287,135				
	維持管理経費	1,840,834				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	1,265,440				
	計	16,393,409				
収支（収入－支出）		1,273,631				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価		
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	実績	72%						
	前年度比（％）	-						
＜評価根拠＞ オンラインでのマジック体験やなぞ大会等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は72%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 経費の執行状況							
	指定管理料	収支計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		決算	16,576,400					
		決算／収支計画（％）	16,401,600					
	維持管理経費	収支計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		決算	3,248,544					
		決算／収支計画（％）	1,279,376					
	光熱水費	収支計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		決算	534,000					
		決算／収支計画（％）	561,458					
	合計	収支計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		決算	3,782,544					
		決算／収支計画（％）	1,840,834					
	維持管理経費について、行事費、広告費、事務費などの経費縮減により計画値より約200万円下回った。 光熱水費についてはおおむね計画通りの執行となっている。							
	4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通		5	定性評価
＜評価根拠＞ 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計			70		35			
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。						

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率	
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1	
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75	
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5	
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25	
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0	

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	広田放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市広田3163-5
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	17,751,300				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,732,508				
	計	19,483,808				
支出	人件費	14,294,314				
	維持管理経費	2,435,841				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	1,382,508				
	計	18,112,663				
収支（収入－支出）		1,371,145				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価			
	《評価根拠》 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価			
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度	
	実績		83%						
	前年度比（％）		-						
	《評価根拠》 オンラインでの学習体験等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は83%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。 引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価			
	《評価根拠》								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度	
	指定管理料		収支計画	18,201,800					
			決算	18,101,300					
			決算／収支計画（％）	99%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	4,029,744					
			決算	1,753,989					
				決算／収支計画（％）	44%				
		光熱水費	収支計画	804,000					
	決算		681,852						
			決算／収支計画（％）	85%					
	合計	収支計画	4,833,744						
決算		2,435,841							
		決算／収支計画（％）	50%						
維持管理経費について、行事費、広告費、事務費などの経費縮減により計画値より約230万円下回った。 光熱水費については、電気のコまめな消灯や児童不在時の空調使用を控えるなど、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができています。									
4	管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価			
	《評価根拠》 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価			
	《評価根拠》 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。								
合計			70		35				
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通			
所管課 所見		自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている。							

評価基準表

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	共和放課後児童クラブ
	所在地	鴻巣市関新田220-1
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	9,339,779				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	556,860				
	計	9,896,639				
支出	人件費	6,835,259				
	維持管理経費	2,679,520				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	381,860				
	計	9,896,639				
収支（収入－支出）		0				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価
	<評価根拠> 施設の設置目的である「保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって魅力のあるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成・サービス向上に向けた取組		利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。		35	普通	17.5	定性評価
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実績		75%					
	前年度比（％）		-					
<評価根拠> オンラインでの学習体験等の自主事業を2回開催し、保護者・児童ともに好評であり、保護者へのアンケート結果では満足度は75%となっている。また、アンケートに加え、保護者送迎時に意見を聞き、満足度向上に向けての課題把握を随時行っている。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的なサービスの企画提案に期待する。								
3	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。		10	普通	5	定性評価
	<評価根拠> 経費の執行状況							
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	指定管理料		収支計画	9,664,600				
			決算	9,514,779				
			決算／収支計画（％）	98%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	2,476,680				
			決算	2,375,387				
		光熱水費	決算／収支計画（％）	96%				
			収支計画	270,000				
		合計	決算	304,133				
			決算／収支計画（％）	113%				
			収支計画	2,746,680				
決算			2,679,520					
		決算／収支計画（％）	98%					
維持管理経費について、概ね計画通り執行している。 光熱水費については節電・節水を行っているが光熱費の高騰により計画値を上回った。								
4	管理運営体制・職員体制		・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。		10	普通	5	定性評価
	<評価根拠> 放課後健全育成事業におけるガイドラインを満たした適切な人員配置がなされていることを確認した。 支援員、補助員への就業規則を設けているほか、研修などを積極的に行っており、長期的に働くことができる環境を整えている。							
5	情報セキュリティ		・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。		5	普通	2.5	定性評価
	<評価根拠> 情報セキュリティポリシーの策定をしているとともに、職員への情報セキュリティ研修を行っている。 個人情報管理マニュアルを策定し、担当窓口の明確化と対応マニュアルを整備している。							
合計					70		35	
合計点数			35点/70点		点数割合	50%	総合評価	普通
所管課 所見			自主事業においてオンラインイベントなどを活用しながらサービス向上に向けた積極的な取り組みを実施しているほか、定期的な避難訓練の実施や支援員への研修を定期的に行うなど、保育の資質の向上に努めており、適正に管理運営がされている					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部こども応援課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	共和こども交流の家
	所在地	鴻巣市関新田220-1
指定管理者	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	所在地	さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル6F
	業務内容	放課後児童クラブ
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	2,250,000				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	0				
	計	2,250,000				
支出	人件費	1,918,653				
	維持管理経費	363,702				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	0				
	計	2,282,355				
収支（収入－支出）		-32,355				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準			
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「こどもたちに交流の機会を与え、その心身の健全な育成を図る」ことを理解し、利用者にとって安心して利用できるサービスが提供できるよう努めており、意欲・熱意がうかがえる。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	利用者満足度の向上しているか。 保護者の負担軽減に向けた取組をしているか。	35	普通	17.5	定性評価			
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度		
	実績	-	-	-	-		-		
	前年度比（％）	-	-	-	-		-		
＜評価根拠＞ 施設入り口にアンケート投書箱を設置、令和6年度は0件であった。									
3	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。 経費縮減によってサービス低下を招いていないか。	10	普通	5	定性評価			
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度	
	指定管理料	収支計画	2,250,000						
		決算	2,250,000						
	維持管理経費	決算／収支計画（％）	100%						
		需用費等	収支計画	40,892					
			決算	59,570					
			決算／収支計画（％）	146%					
		光熱水費	収支計画	100,000					
			決算	304,133					
			決算／収支計画（％）	304%					
		合計	収支計画	140,892					
			決算	363,703					
決算／収支計画（％）			258%						
維持管理費については、清掃用具が破損してしまったため備品購入費が計画値より上回った。 光熱水費については、燃料費高騰もあり、計画値を上回った。今後、節電・節水を徹底し、光熱水費の削減に努めてもらいたい。									
4		管理運営体制・職員体制	・施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか。 （配置予定者の資格・経験年数・認定研修受講履歴等、人員確保の方策は適切か。） ・支援員等に就業規則等を設け、福利厚生を充実させるなど支援員等が長期的に働くことができる環境が整えられているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 施設の管理を行うための適正な人員配置がなされている。								
5	情報セキュリティ	・情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講じているか。	5	普通	2.5	定性評価			
	＜評価根拠＞ 共和放課後児童クラブと合同で行っている。								
合計			70		35				
合計点数		35点/70点	点数割合	50%	総合評価	普通			
所管課 所見		年間事業計画どおりの良好な運営がなされている。施設は綺麗に清掃され、適宜修繕も行っている。							

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	こども未来部保育課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市こどもデイサービスセンター
	所在地	鴻巣市大間854番地1
指定管理者	名 称	株式会社 チャレジョブ
	所在地	鴻巣市本町一丁目2番1号 エルミこうのすアネックス2階
	業務内容	障害福祉サービス事業
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
収入	指定管理料	1,443,809				
	利用料収入※	51,018,414				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	447,000				
	計	52,909,223				
支出	人件費	40,190,137				
	維持管理経費	10,820,793				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	281,641				
	計	51,292,571				
収支（収入－支出）		1,616,652				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点																	
No.		評価項目		評価のポイント				配点		評価		得点		評価基準			
1		指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。				10		良		7.5		定性評価			
		＜評価根拠＞ ・利用者のニーズや特性に合わせた支援の提供をはじめ、利用者の将来を見据えた支援も行うなど積極的な支援を行っている。 ・児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業運営ともに安定した運営を行っている。															
2		施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である受給者証を持つ児童に集団・個別指導等のサービスを提供し、発達の促進や生活能力の向上に寄与して利用者数の向上を行われたか。				10		普通		5		定量評価			
		＜評価根拠＞															
		利用者数（人）				令和 6 年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度				令和 年度	
				目標値		5,191											
				実績		6,116											
				達成状況		118%											
前年度比（人）				-													
前年度比（％）		-															
		・令和6年度の延べ利用者数は児童発達支援事業：1,203人・放課後等デイサービス事業：4,913人と計画を上回っており、利用者のニーズや特性に合わせた支援を提供している。幼児期の個別療育のほか、学童期・青年期の集団生活・生活能力の向上など継続した支援を行っている。															
3		サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。				40		良		30		定性評価			
		＜評価根拠＞															
		利用者満足度（％）				令和 6 年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度				令和 年度	
				実績		100											
前年度比（％）		-															
		・遠足やグラウンドゴルフ等の利用者満足度の向上に寄与する自主事業を積極的に実施している。 ・アンケートは年に1度、利用者及び家族に行われている。利用が不定期や2～3カ月に1度の利用者も多く利用者全員には回答いただけないが、令和6年度は回答者全員が「満足」との回答であった。（アンケート回収率：児童発達支援78.94％、放課後等デイ82.35％）															
4		指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。				5		普通		2.5		定性評価			
		＜評価根拠＞															
		指定管理料		経費の執行状況		令和 6 年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度				令和 年度	
				収支計画		1,443,809											
				決算		1,443,809											
		維持管理経費		収支計画		6,344,000											
				決算		9,410,075											
				決算／収支計画（％）		100%											
		光熱水費		収支計画		1,500,000											
決算				1,410,718													
決算／収支計画（％）				94%													
合計		収支計画		7,844,000													
		決算		10,820,793													
		決算／収支計画（％）		138%													
		・需用費等については、未就学児の集団療育事業（新規）や発達療育、放課後等デイサービス事業の希望者増に伴い、計画を大きく上回ったが、利用料金収入も大きく増加し、全体収支では黒字となった。 ・光熱水費については、地球温暖化に配慮して、節電・節水等に努め予算内に収めている。															
5		管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。				14		良		10.5		定性評価			
				職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。													
				地域や関係団体との連携や共同が図られたか。													
		＜評価根拠＞ ・業務上配置すべき職員である管理者及び児童発達管理責任者、児童指導員等はもちろんであるが、他の職員も有資格者が多い。また、離職率も低いため職場環境も良いと推察される。 ・虐待・身体拘束等必要な研修のほか、スキルアップのための研修も受講している。 ・指定管理者の他事業所との交流・連携がされている。															
6		危機管理体制、個人情報保護等		防犯、防災対策や災害時等の体制は適切であったか。				6		普通		3		定性評価			
				情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。													
		＜評価根拠＞ ・利用者を含めた避難訓練等の実施や、緊急時の対応について保護者と共有するなど、防犯対策・災害時の危機管理体制も構築されている。 ・事業所評価や支援プログラムなど公表しなければならないものは、指定管理者のホームページに他事業所と共に掲載し、公表している。															
		合計						85				58.5					

合計点数	58.5点/85点	点数割合	69%	総合評価	普通
所管課 所見					
利用者及び利用者家族のニーズに合わせた事業を展開されている。児童発達支援、放課後等デイサービス利用者（保護者）へ実施したアンケートでは「満足している」との回答が100%と高いが、アンケートの回収率（80.6%）を上げ、要望等を適切に把握・対応することで、満足度100%を維持していただきたい。 職員配置や職員の研修・避難訓練等の危機管理体制など、安定した事業所の管理運営を維持している。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部 福祉課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市総合福祉センター
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	社会福祉事業
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
収入	指定管理料	11,337,536				
	利用料収入※					
	自主事業収入	0				
	その他の収入	1,644				
	計	11,339,180				
支出	人件費	4,875,000				
	維持管理経費	5,759,497				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	0				
	計	10,634,497				
収支（収入－支出）		704,683				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.		評価項目	評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 施設の設置目的である「市民の自主的な社会福祉活動を推進し、社会福祉の増進を図る」を達成するため、ボランティア団体や福祉関係団体の活動拠点施設として、積極的に支援・相談を実施しており、意欲・熱意をうかがえた。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である市民の自主的な社会福祉活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15	普通	7.5	定量評価
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
		目標値		14,800				
		実績		14,366				
		達成状況		97%				
		前年度比（人）		-				
前年度比（％）		-						
安全・安心なサービス提供を基本方針に、民間性を活かし、市民の自主的な社会福祉活動の拠点として社会福祉活動の促進を図るとともに、市民のふれあいの場となるよう管理運営を実施した。 また、ボランティアセンターだよりや社会福祉協議会のホームページによるイベント周知などを行い、利用者数の向上に寄与している。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		15	普通	7.5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
		実績		96.5				
		前年度比（％）						
	仕様業務であるボランティア活動支援に加え、自主事業として、高齢者や障がい社の健康増進・世代間交流を目的とした「社協いきがい作品展」の開催や、発達に心配のある子どもがおもちゃを通して社会性の向上を図る「おもちゃ図書館」の運営を行うなど、利用者満足度の向上に寄与する取組を積極的に実施している。							
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		15	普通	7.5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
	指定管理料	収支計画	12,370,000					
		決算	11,337,536					
		決算／収支計画（％）	92%					
	維持管理経費	収支計画	3,239,000					
		決算	2,833,974					
		決算／収支計画（％）	87%					
	光熱水費	収支計画	4,236,000					
		決算	2,925,523					
		決算／収支計画（％）	69%					
	合計	収支計画	7,475,000					
		決算	5,759,497					
		決算／収支計画（％）	77%					
	常に節水・節電等の運用に努め、光熱水費が収支計画を1,310,477円下回った。管理施設の電気料金806,590円については精算し、概ね指定管理業務を予算に基づいて実施できた。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価	
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 指定管理料の人件費で合理的な人員配置が実施できた。また、年1回の人権に関する研修をはじめ、各種専門分野の研修受講及びAEDの使い方等の職場内研修の実施している。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価	
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 危機管理体制については、年2回の防災訓練を実施し、災害時への対応を図った。個人情報保護等については、業務で安全にインターネットやパソコンを使用できるよう、サーバーセキュリティ製品を導入し、サイバー攻撃を防ぎ、個人情報に関する研修を受講し、個人情報規定に則り個人情報データベース等の適正な取り扱いを徹底した。また、情報公開規定に基づき市民の知る権利を保障し、広報誌及びホームページにより市民に情報公開している。							
合計					75		37.5	

合計点数	37.5点/75点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	-----------	------	-----	------	----

所管課 所見	光熱水費の節減に努め、維持管理経費を抑制できていて、施設に関しては概ね良好に管理されている。 引き続き地域の福祉活動の拠点として、社会福祉協議会の地域ネットワークを活かした専門的な知見で利用者の相談・支援を行い、利用者の増加と満足度が上がるような運営を期待したい。
--------	---

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部 福祉課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市吹上福祉活動センター
	所在地	鴻巣市鎌塚57番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	社会福祉事業
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和10年度
収入	指定管理料	7,631,415				
	利用料収入※					
	自主事業収入	0				
	その他の収入	778				
	計	7,632,193				
支出	人件費	4,896,000				
	維持管理経費	2,018,520				
	自主事業支出	0				
	その他の支出	0				
	計	6,914,520				
収支（収入－支出）		717,673				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価
	《評価根拠》 施設の設置目的である「市民の自主的な社会福祉活動を推進し、社会福祉の増進を図る」を達成するため、ボランティア団体や福祉関係団体の活動拠点施設として、積極的に支援・相談を実施しており、意欲・熱意をうかがえた。					
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である市民の自主的な社会福祉活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	普通	7.5	定量評価
	《評価根拠》 利用者数（人）					
		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
		目標値	2,130			
		実績	2,562			
		達成状況	120%			
		前年度比（人）	-			
		前年度比（%）	-			
	安全・安心なサービス提供を基本方針に、民間性を活かし、市民の自主的な社会福祉活動の拠点として社会福祉活動の促進を図るとともに、市民のふれあいの場となるよう管理運営を実施した。 また、ボランティアセンターだよりや社会福祉協議会のホームページによるイベント周知などを行い、利用者数の向上に寄与している。					
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	普通	7.5	定性評価
	《評価根拠》 利用者満足度（%）					
		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
		実績	98.5			
		前年度比（%）				
	仕様業務であるボランティア活動支援に加え、障がい者支援施設と連携し、当該施設利用者とともに施設内の花壇植え替えや補植を実施するなど、利用者の交流の場を設けるなど、利用者満足度の向上に寄与する取組を積極的に実施した。					
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価
	《評価根拠》 経費の執行状況					
		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	7,697,000			
		決算	7,631,415			
		決算／収支計画（%）	99%			
	維持管理経費	収支計画	1,380,000			
	需用費等	決算	1,198,950			
		決算／収支計画（%）	87%			
	光熱水費	収支計画	1,422,000			
		決算	819,570			
		決算／収支計画（%）	58%			
	合計	収支計画	2,802,000			
		決算	2,018,520			
		決算／収支計画（%）	72%			
	常に節水・節電等の運用に努め、光熱水費は収支計画を602,430円下回った。指定管理業務は概ね予算に基いて実施できた。					
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。 職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。	10	普通	5	定性評価
	《評価根拠》 指定管理料の件数で合理的な人員配置が実施できた。また、年1回の人権に関する研修をはじめ、各種専門分野の研修受講及びAEDの使い方等の職場内研修の実施している。					
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。 情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。	10	普通	5	定性評価
	《評価根拠》 危機管理体制については、年2回の防災訓練を実施し、災害時への対応を図った。個人情報保護等については、業務で安全にインターネットやパソコンを使用できるように、サーバーセキュリティ製品を導入し、サイバー攻撃を防ぎ、個人情報に関する研修を受講し、個人情報規定に則り個人情報データベース等の適正な取り扱いを徹底した。また、情報公開規定に基づき市民の知る権利を保障し、広報誌及びホームページにより市民に情報公開している。					
合計			75		37.5	

合計点数	37.5点/75点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	-----------	------	-----	------	----

所管課 所見	光熱水費の節減に努め、維持管理経費を抑制できていて、施設に関しては概ね良好に管理されている。 引き続き地域の福祉活動の拠点として、社会福祉協議会の地域ネットワークを活かした専門的な知見で利用者の相談・支援を行い、利用者の増加と満足度が上がるような運営を期待したい。
--------	---

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市あしたばボプラ作業所
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	0				
	利用料収入※	0				
	事業収入	52,807,572				
	その他の収入	109,888				
	計	52,917,460				
支出	人件費	41,343,935				
	維持管理・事業経費	8,450,029				
	その他の支出	2,781,870				
	計	52,575,834				
収支（収入－支出）		341,626				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点										
No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		15	普通	7.5	定性評価		
	《評価根拠》 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。									
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。		15	普通	7.5	定量評価		
	《評価根拠》									
	利用者数（人）		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			
	目標値		4,320							
	実績		3,804							
	達成状況		88%							
	前年度比（人）		-							
前年度比（%）		-								
概ね計画通りである。2名の利用者が週2～3日の利用となっていることや、体調不良で休みが発生したことからの実績数値となっている。施設の見学や実習等への参加者を積極的に受け入れており（参加者71名）、ホームページに施設の空き状況を掲載する他、特別支援学校へ広報誌を配布するなど、新規利用者増となるような活動を積極的に取り組んでいる。引き続き利用希望者の増加につながる魅力あるサービスの提供に期待する。										
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		20	普通	10	定性評価		
	《評価根拠》									
	利用者満足度（%）		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			
	実績		79							
	前年度比（%）		-							
8月に利用者と家族にアンケートを実施し、昨年度と比べて「施設は楽しい」との回答が増加した。また、施設に対しての総合的な満足度も向上している。個人面談を年2回（10月・3月）実施しており、利用者からの意見や要望に対してその都度対応している。自主事業は予定以上の実施となり、利用者からも好評となっている。3施設合同事業も行い、利用者同士の交流の場にもなっており、利用者が安心して過ごせる場を増やす活動となっている。										
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》									
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			
	指定管理料		収支計画	0						
			決算	0						
	維持管理経費		決算／収支計画（%）							
			収支計画	8,352,000						
			決算	7,011,276						
	光熱水費		決算／収支計画（%）		84%					
			収支計画	2,146,000						
			決算	1,438,753						
	合計		決算／収支計画（%）		67%					
			収支計画	10,498,000						
決算			8,450,029							
		決算／収支計画（%）		80%						
サービス提供に係る報酬額の改定により、給付費の収入が増加した。地球温暖化年度管理表の実施により節電・節水はもとより、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。										
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	良	7.5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。									
《評価根拠》 利用者の実態に見合った職員を配置し、人件費の削減を図りつつ、適切な事業運営に取り組んでいる。また、利用時間延長に取り組み、サービスの向上を図っている。職員の質及び知識の向上を図るために研修へ積極的に参加しており、内部の研修だけでなく、外部の研修にも参加している（内部研修6回、外部研修6回実施）。										
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。									
	《評価根拠》 避難訓練を年2回（9月・2月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。									
合計					80		42.5			
合計点数			42.5点/80点		点数割合	53%	総合評価	普通		
所管課 所見			利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者に寄り添ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。							

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価		基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市あしたば第二作業所
	所在地	鴻巣市原馬室3116-2
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	959,701				
	利用料収入※	0				
	事業収入	28,089,798				
	その他の収入	28,560				
	計	29,078,059				
支出	人件費	21,784,395				
	維持管理・事業経費	6,228,689				
	その他の支出	475,560				
	計	28,488,644				
収支（収入－支出）		589,415				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。	15	普通	7.5	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	目標値		2,400					
	実績		2,311					
	達成状況		96%					
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	1,473,000					
		決算	959,701					
	維持管理経費	収支計画	6,254,000					
決算		5,346,101						
光熱水費	収支計画	1,106,000						
	決算	882,588						
合計	収支計画	7,360,000						
	決算	6,228,689						
決算／収支計画（％）		85%						
サービス提供に係る報酬額の改定により、給付費の収入が増加した。地球温暖化年度管理表の実施により節電・節水はもとより、経費削減を意識した事業運営により、計画数値より低く抑えることができている。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
＜評価根拠＞ 避難訓練を年2回（7月・3月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。								
合計			80		40.0			

合計点数	40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通
所管課 所見					
利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者に寄り添ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部障がい福祉課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市吹上太陽の家
	所在地	鴻巣市鎌塚57-1
指定管理者	名 称	社会福祉法人鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211-1
	業務内容	鴻巣市障害者支援施設指定管理業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	2,971,000				
	利用料収入※	0				
	事業収入	22,249,273				
	その他の収入	128,515				
	計	25,348,788				
支出	人件費	19,801,769				
	維持管理・事業経費	5,952,580				
	その他の支出	525,480				
	計	26,279,829				
収支（収入－支出）		-931,041				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点							
N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 利用者が減ると給付費減となり、運営が厳しくなるため、安定した運営を持続するためには利用者数の維持及び増加が不可欠である。施設の設置目的や課題等を理解しながら、利用者の増加に向けた取り組みを行うとともに、利用者にとって魅力あるサービスの提供となるよう努めており、施設運営に対し、高い意欲・熱意をうかがえる。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である、在宅の障害者に対し、通所により必要な介護及び訓練等を提供することにより自立した日常生活、社会生活等を促進することに寄与し、利用者数の増加につなげることができたか。	15	普通	7.5	定量評価	
	＜評価根拠＞						
	利用者数（人）	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	目標値	2,400					
	実績	2,268					
	達成状況	95%					
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	良	15	定性評価	
	＜評価根拠＞ 利用者満足度（％）						
	実績	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	
	前年度比（％）	100					
8月に利用者と家族にアンケートを実施し、昨年度と比べて「施設は楽しい」との回答が増加した。また、施設に対しての総合的な満足度も向上している。個人面談を年2回（10月・3月）実施しており、利用者からの意見や要望に対してその都度対応している。自主事業は障がいの特性に配慮し参加しやすい事業を行い、他の施設の模範となった。3施設合同事業も行い、利用者同士の交流の場にもなっており、利用者が安心して過ごせる場を増やす活動となっている。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞						
	経費の執行状況	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	指定管理料	収支計画	2,971,000				
		決算	2,971,000				
	維持管理経費	決算／収支計画（％）	100%				
		収支計画	5,097,000				
	光熱水費	決算	4,543,904				
		決算／収支計画（％）	89%				
	合計	収支計画	1,526,000				
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
＜評価根拠＞ 避難訓練を年2回（11月・3月）実施しており、職員による誘導訓練や避難経路の確認を行っている。各マニュアル及び緊急連絡網を整備しており、定期的にマニュアルの見直しを行っている。情報セキュリティ体制等の重要性を全職員が認識し、適切に処理している。また、退庁時の確認も行っている。							
合計			80		45.0		
合計点数		45点/80点	点数割合	56%	総合評価	普通	
所管課 所見		利用者の安定した日常生活や社会生活を双方向的に支援するために、個々の障がい特性に合った訓練等の提案や生活介護を提供し、利用者に寄り添ったサービスを提供することができている。引き続き、利用者の増加につながる充実したサービスの提供に努めるとともに、安定した事業運営の維持に取り組んでほしい。					

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センター白雲荘
	所在地	鴻巣市原馬室2917番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 年度
収入	指定管理料	20,695,615				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	181				
	計	20,695,796				
支出	人件費	10,592,813				
	維持管理経費	5,208,716				
	自主事業支出	3,080				
	その他の支出	0				
	計	15,804,609				
収支（収入－支出）		4,891,187				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .		評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	＜評価根拠＞ 高齢者が健康で明るい生活を営むことを目的とした、介護予防についての講座や自主事業を実施する等、健康増進に寄与する積極的な姿勢が見られた。法人の単年度の収益状況を見ると好調とは言えないが、前年度からの繰入金等により経営は安定している。また、指定管理に関する費用は適正に支出している。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	普通	7.5	定量評価	
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和 年度
	目標値		3,770					
	実績		3,898					
	達成状況		103%					
前年度比（人）		-						
前年度比（%）		-						
利用者の健康増進に寄与するため、また、新規の利用者を得るため様々な取組が見られた。介護予防に関する事業については、「らく楽軽やか体操」「ポッチャ体験会」「からだバランスチェック」並びに「健康相談」を実施した。その結果、新規の利用者の参加が見られた。また、設置した健康器具を日々使用する利用者がある等予想を上回る利用者数となった。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	良	11.25	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（%）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和 年度
	実績		100					
前年度比（%）		-						
自主事業として毎朝DVDを流す「楽しく軽やか体操」や、「脳トレ」「クラフト作成」等を実施し、新たな利用者の獲得に繋がった。アンケートでも参加者の満足度は高く、健康や体力維持の意識付けにもなった。また「交通安全講話」を警察署に依頼する等、地域との連携も図られていた。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和 年度
	指定管理料		収支計画	22,386,000				
	決算		20,695,615					
	決算／収支計画（%）		92%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	2,354,000				
		決算	1,879,681					
	光熱水費	決算／収支計画（%）	80%					
		収支計画	4,437,000					
	合計	決算	3,329,035					
決算／収支計画（%）		75%						
収支計画		6,791,000						
決算		5,208,716						
決算／収支計画（%）		77%						
光熱水費は仕様書にあるとおり残額は返還となった。需用費等については、介護予防に係る講座等の指導者に無償ボランティアを活用することで、講師謝礼費の支出が抑えられたことが主な原因。併せて、スタッフ募集について少ない広告回数で人員を補充できたため広告料が予定程掛らなかったこと、傷害保険料等が見込み額より低かったことで支出額が抑えられた。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ 新規職員には各種マニュアルを用意し、研修を行っている。また、AED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。事務室で使用しているパソコンには、ウイルスソフトを導入しており、かつ個人情報に関するデータは入力していない。情報公開の取り扱いについては、法人のマニュアルがある。							
合計				75		41		

合計点数

41.25点/75点

点数割合

55%

総合評価

普通

所管課 所見

全体的な評価は普通となったが、新規事業として各種講座を開催する等、積極的な運営姿勢が見られたことは評価できる。

令和6年度から業務の一環として「介護予防に関するイベント・講座等の開催」を新たに追加したことについて、実施に当たり試行錯誤したと思われるが、利用者に好評な事業を展開できていた。引き続き、実績を踏まえた更なる事業展開に期待したい。3館で唯一、健康器具を設置しているため、それらを活用できる事業を開催すると共に、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPにおいて講座等の情報発信に努めることが望まれる。

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センターコスモスの家
	所在地	鴻巣市吹上本町5丁目4番7号
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	13,658,217				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	0				
	その他の収入	3,576				
	計	13,661,793				
支出	人件費	6,718,728				
	維持管理経費	6,351,054				
	自主事業支出	3,080				
	その他の支出	0				
	計	13,072,862				
収支（収入－支出）		588,931				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 高齢者が健康で明るい生活を営むことを目的とした、介護予防についての講座や自主事業を実施する等、健康増進に寄与する積極的な姿勢が見られた。法人の単年度の収益状況を見ると好調とは言えないが、前年度からの繰入金等により経営は安定している。また、指定管理に関する費用は適正に支出している。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	15	普通	7.5	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和 年度	
	目標値	9,530						
	実績	11,550						
	達成状況	121%						
	前年度比（人）	-						
前年度比（％）	-							
利用者の健康増進に寄与するため、また、新規の利用者を得るため様々な取組が見られた。介護予防に関する事業については、「らく楽軽やか体操」「ポッチャ体験会」並びに「健康相談」を実施した。その結果、元々サークル活動が盛んで新規の利用者の獲得が課題だったが、新規の利用者の参加が見られるようになった。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	15	良	11.25	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和 年度	
	実績	100						
	前年度比（％）	-						
自主事業として毎朝DVDを流す「健康体操」「脳トレ」を実施し、新たな利用者の獲得に繋がった。アンケートでも参加者の満足度は高く、健康や体力維持の意識付けにもなった。								
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	14,598,000					
		決算	13,658,217					
		決算／収支計画（％）	94%					
	維持管理経費	需用費等	収支計画	1,482,000				
			決算	1,164,837				
			決算／収支計画（％）	79%				
		光熱水費	収支計画	6,116,000				
			決算	5,186,217				
			決算／収支計画（％）	85%				
	合計	収支計画	7,598,000					
		決算	6,351,054					
		決算／収支計画（％）	84%					
光熱水費は仕様書にあるとおり残額は返還となった。需用費等については、介護予防に係る講座等の指導者に無償ボランティアを活用することで、講師謝礼費の支出が抑えられたことが主な原因。併せて、スタッフ募集について少ない広告回数で人員を補充できたため広告料が予定程掛からなかったこと、傷害保険料等が見込み額より低かったことで支出額が抑えられた。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 新規職員には各種マニュアルを用意し、研修を行っている。また、AED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。情報公開の取り扱いについては、法人のマニュアルがある。							
合計			75		41			

合計点数	41.25点/75点	点数割合	55%	総合評価	普通
------	------------	------	-----	------	----

所管課 所見	全体的な評価は普通となったが、新規事業として各種講座を開催する等、積極的な運営姿勢が見られたことは評価できる。 令和6年度から業務の一環として「介護予防に関するイベント・講座等の開催」を新たに追加したことについて、実施に当たり試行錯誤したと思われるが、利用者に好評な事業を展開できていた。引き続き、実績を踏まえた更なる事業展開を期待したい。参加人数から利用者の健康意識の高さが伺えることから、そのニーズに応える事業を継続及び開催すると共に、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPにおいて情報発信に努めることが望まれる。
--------	---

※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	健康福祉部介護保険課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市高齢者福祉センターひまわり荘
	所在地	鴻巣市関新田1300番地1
指定管理者	名 称	社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会
	所在地	鴻巣市箕田4211番地1
	業務内容	高齢者福祉センターの管理運営
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和10年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	9,053,400				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	284,650				
	その他の収入	5,000				
	計	9,343,050				
支出	人件費	4,897,264				
	維持管理経費	3,863,707				
	自主事業支出	244,860				
	その他の支出	5,000				
	計	9,010,831				
収支（収入－支出）		332,219				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価
	＜評価根拠＞ 高齢者が健康で明るい生活を営むことを目的とした、介護予防についての講座や自主事業を実施する等、健康増進に寄与する積極的な姿勢が見られた。法人の単年度の収益状況を見ると好調とは言えないが、前年度からの繰入金等により経営は安定している。また、指定管理に関する費用は適正に支出している。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である高齢者の健康の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15	良	11.25	定量評価
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 年度	
	目標値		8,700					
	実績		11,338					
	達成状況		130%					
	前年度比（人）		-					
前年度比（％）		-						
利用者はほぼ入浴を目的としているが、利用者の健康増進に寄与するため、また、新規の利用者を得るための取組として、介護予防に関する事業については、「らく楽軽やか体操」並びに「健康相談」を実施し、自主事業として「カラオケ」を実施した。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		15	良	11.25	定性評価
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 年度	
	実績		80					
	前年度比（％）							
自主事業として毎朝DVDを流す「健康体操」や「脳トレ」等を実施し、利用者の介護予防に取り組んだ。アンケートでも参加者の満足度は高く、健康への意識付けにもなった。他施設と異なり、入浴の前後に自主事業のカラオケをする利用者が多く、健康の維持に寄与している。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		15	普通	7.5	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 年度	
	指定管理料		収支計画	9,519,000				
			決算	9,053,400				
			決算／収支計画（％）	95%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	978,000				
			決算	509,307				
			決算／収支計画（％）	52%				
	光熱水費	収支計画	3,815,000					
		決算	3,359,400					
		決算／収支計画（％）	88%					
	合計	収支計画	4,793,000					
		決算	3,868,707					
		決算／収支計画（％）	81%					
光熱水（灯油代）は仕様書により残額は返還となった。需用費等については、介護予防に係る講座等の指導者に無償ボランティアを活用することで、講師謝礼費の支出が抑えられたことが主な原因。併せて、スタッフ募集について少ない広告回数で人員を補充できたため広告料が予定程掛からなかったこと、傷害保険料等が見込み額より低かったことで支出額が抑えられた。その他光熱水費はふるさと館にてまとめて支払うため未記載。自主事業のカラオケについては利用率が良く法人の収益に繋がっている。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価
			職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。					
	＜評価根拠＞ 新規職員には各種マニュアルを用意し、研修を行っている。また、AED講習を定期的に行っており、高齢者対応に有益と言える。人員配置については、安全管理と利用者数のバランスを踏まえて適正に配置されていた。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価
			情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。					
	＜評価根拠＞ 事務室には緊急連絡先を、館内には避難経路図を掲示する等、緊急時に備えた体制となっている。情報公開の取扱いについては、法人のマニュアルがある。							
合計					75		45	

合計点数	45点/75点	点数割合	60%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	全体的な評価は普通となったが、新規事業として各種講座を開催する等、積極的な運営姿勢が見られたことは評価できる。 令和6年度から業務の一環として「介護予防に関するイベント・講座等の開催」を新たに追加したことについて、実施に当たり試行錯誤したと思われるが、利用者的好评な事業を展開できていた。引き続き、実績を踏まえた更なる事業展開を期待したい。館の特色であるカラオケは健康維持の手段としても注目されているため、より発展した事業を開催すると共に、新規の利用者獲得に繋げるため、法人のHPにおいて情報発信に努めることが望まれる。
--------	---

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣駅東口第1駐車場
	所在地	鴻巣市本町1丁目1番2号
	所管課	環境経済部商工観光課
指定管理者	名 称	TME S株式会社
	所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS 芝浦ビル8階
	業務内容	駐車場利用等に係る使用料収受・施設及び設備の維持管理等
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館等日数(日)	365	365	365	366	365
利用者数(人)	756,544	825,572	831,551	847,073	858,702
前年度比(人)	-134,958	69,028	5,979	15,522	11,629
前年度比(%)	84.9	109.1	100.7	101.9	101.4
利用料金合計※	94,908,422	101,370,772	106,472,586	112,700,615	113,941,458
前年度比(円)	-26,718,563	6,462,350	5,101,814	6,228,029	1,240,843
前年度比(%)	78.0	106.8	105.0	105.8	101.1

※使用料の場合は、使用料を記入

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	56,812,800	56,812,800	56,812,800	56,812,800	56,812,800
	利用料収入	0	0	0	0	0
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	0	0	0	0	0
	計	56,812,800	56,812,800	56,812,800	56,812,800	56,812,800
支出	人件費	11,940,772	11,924,423	11,959,742	12,062,496	12,349,562
	維持管理経費	45,675,888	45,693,516	48,959,931	47,708,063	48,088,391
	自主事業経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	57,616,660	57,617,939	60,919,673	59,770,559	60,437,953
収支(収入－支出)		-803,860	-805,139	-4,106,873	-2,957,759	-3,625,153

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
場内2か所にアンケート箱を設置して、利用者の意見を収集した。そのうち接客サービス等、対応可能なものについては、係員への研修や指導を実施し、満足度向上に努めていた。また、設備・機械トラブルについては、可能な限り原因分析をして再発防止や改修案の検討するとともに、お客様へのアフターフォローを実施し、再度施設を利用いただけるよう努めていた。	
自主事業の実施状況や取組状況	
自主事業なし	

5 経費削減のための取組

・電気代削減のため、利用者の少ない階層について、こまめに消灯を行った。 ・アネックスビルやショッピングセンターの警備員との連携を図り、人件費の削減に努めた。	
---	--

6 所管課による総合評価

3	人件費や諸経費の高騰により、収支状況は厳しいものとなったが、安全管理に努めた結果、大きな事故・トラブル等なく、管理主体の施設としての役割を十分に果たし、利便性向上・利用者増加に繋がった。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣駅東口第2駐車場
	所在地	鴻巣市本町1丁目1番2号
	所管課	環境経済部商工観光課
指定管理者	名 称	TME S株式会社
	所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS 芝浦ビル8階
	業務内容	駐車場利用等に係る使用料収受・施設及び設備の維持管理等
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館等日数(日)	365	365	365	366	365
利用者数(人)	103,310	123,404	127,392	128,809	134,947
前年度比(人)	-30,467	20,094	3,988	1,417	6,138
前年度比(%)	77.2	119.4	100.2	101.1	104.8
利用料金合計※	25,119,528	31,241,768	30,192,134	33,747,135	33,152,302
前年度比(円)	-877,982	6,122,240	-1,049,634	3,555,001	-594,883
前年度比(%)	96.6	124.3	96.6	111.8	98.2

※使用料の場合は、使用料を記入

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	5,865,750	5,865,750	5,960,130	6,745,750
	利用料収入	0	0	0	0
	自主事業収入	0	0	0	0
	その他の収入	0	0	0	0
	計	5,865,750	5,865,750	5,960,130	6,745,750
支出	人件費	2,910,600	2,910,600	2,910,600	2,910,600
	維持管理経費	2,610,929	2,262,389	3,118,387	2,450,924
	自主事業経費	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0
	計	5,521,529	5,172,989	6,028,987	5,361,524
収支(収入－支出)		344,221	692,761	-68,857	1,384,226

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
第1駐車場に設置したアンケート箱にて、第2駐車場についても併せて意見収集を行った。そのうち接客サービス等、対応可能なものについては、係員への研修や指導を実施し、満足度向上に努めていた。また、苦情が寄せられた際には、真摯にお客様対応し、再発防止策を速やかに実施している。	
自主事業の実施状況や取組状況	
自主事業なし	

5 経費削減のための取組

第1駐車場のスタッフやアネックスビルの警備員との連携を強化し、有事の際に速やかに駆け付ける体制をとり、人件費の削減に努めた。
--

6 所管課による総合評価

3	・安全な管理・運営に取組み、大きな事故・トラブル等はなかった。 ・令和6年度は前期比減収となったものの、利用者は増加しており、利便性向上に妥協なく取り組んでいる。
---	--

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	産業観光館「ひなの里」
	所在地	鴻巣市人形1-4-20
	所管課	環境経済部商工観光課
指定管理者	名 称	一般財団法人鴻巣市観光協会
	所在地	鴻巣市人形1-4-20
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
指定期間		令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館等日数（日）	307	306	308	306	
利用者数（人）	12,427	17,226	20,829	20,244	
前年度比（人）	4,015	4,799	3,603	-585	
前年度比（％）	147.7	138.62	120.92	97.19	
利用料金合計（円）	73,560	68,080	82,400	88,960	
前年度比（円）	28,800	-5,480	14,320	6,560	
前年度比（％）	164.3	92.55	121.03	107.96	

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	指定管理料	18,923,203	19,790,100	20,290,600	19,790,100	
	利用料収入	73,560	68,080	82,400	111,885	
	自主事業収入	115,770	123,855	92,150	146,100	
	その他の収入	0	0	0	0	
	計	19,112,533	19,982,035	20,465,150	20,048,085	
支出	人件費	9,634,105	10,724,174	10,296,115	9,858,707	
	維持管理経費	7,019,836	8,158,913	8,641,496	8,230,529	
	自主事業経費	671,741	868,127	838,694	1,216,969	
	その他の支出	0	0	0	0	
	計	17,325,682	19,751,214	19,776,305	19,306,205	
収支（収入－支出）		1,786,851	230,821	688,845	741,880	

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
講座参加者へのアンケートを行い、参加者満足度の高い講座の実施に努めている。 来館者に対しては、ゆっくりと鑑賞していただけるような雰囲気づくりに努め、質問などされた場合にはすぐに回答できるように知識の習得に努めている。	
自主事業の実施状況や取組状況	
これまで実施したことのない講座等を取り入れ、実施頻度を増やしたことにより、自主事業収入が増加した。	

5 経費削減のための取組

臨時職員の配置を見直すことにより、人件費の削減につなげた。

6 所管課による総合評価

3	ひな人形と花に関する講座やイベントに加えて、和菓子や水引き、寄席といった伝統文化の体験型講座を取り入れることで、幅広い世代の方の来館につながったものと考え。 今後は、中山道の宿場をつなぐ「御宿場印」の取組みを発展させ、来訪者の交流促進に努めるとともに、来館者に本市の魅力を知っていただけるよう、展示・特産品販売スペースの充実、市内産業・飲食店情報の提供に一層の創意工夫を期待する。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市にぎわい交流館
	所在地	埼玉県鴻巣市中央1-32
	所管課	鴻巣市商工観光課
指定管理者	名 称	アイル・コーポレーション株式会社
	所在地	埼玉県さいたま市浦和区常盤5-2-18
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
指定期間		令和4年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数(日)	346	346	341		
利用者数(人)	16,810	16,980	17,567		
前年度比(人)	-	170	587		
前年度比(%)	-	101.0	103.5		
利用料金合計※	236,450	171,300	177,700		
前年度比(円)	-	-65,150	6,400		
前年度比(%)	-	72.4	103.7		

※使用料の場合は、使用料を記入

3 施設の収支状況について

単位:円

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	20,880,000	20,880,000	20,880,000	
	利用料収入	236,450	171,300	177,700	
	自主事業収入	10,923,478	10,976,621	11,243,207	
	その他の収入	28	18,036	63,732	
	エネルギー価格等高騰対策支援金	202,000	0	114,000	
	計	32,241,956	32,045,957	32,478,639	
支出	人件費	27,017,098	21,646,945	19,487,835	
	維持管理経費	8,512,602	5,143,786	4,711,910	
	自主事業経費	11,268,873	5,224,562	7,440,802	
	その他の支出	0	0	0	
	計	46,798,573	32,015,293	31,640,547	
収支(収入-支出)		-14,556,617	30,664	838,092	

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
6～8月に利用者満足度調査を実施し、82件のアンケートを回収。アンケートでの安価に楽しめるスイーツが欲しいなどの要望に応え、メニュー変更を行うことで利用者満足度向上に努めた。	
自主事業の実施状況や取組状況	
■事業開催回数 68回 ■総参加者数 787名 年間を通じ、カフェ運営及び自主事業を開催した。料理教室や健康体操などの人気講座の開催回数を増やすことで施設利用者数の増加及び満足度向上に努めた。	

5 経費削減のための取組

節電・節水などの光熱水費削減は元より、人件費及び固定費の削減に注力した。また、原材料費高騰の影響もあったが、農家・業者との打合せを行い、原材料費をある程度抑えることができた。

6 所管課による総合評価

3	アンケート結果を踏まえメニュー変更等を行ったことや人気のある自主事業の開催回数を増やしたことにより、収入が増加したことは評価できる。また、利用者の満足度を満たす範囲内で経費削減を進め、収支状況が改善されたことも評価につながる。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市花と音楽の館かわさと「花久の里」
	所在地	鴻巣市関新田343
	所管課	環境経済部 商工観光課
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人花と文化のふるさと委員会
	所在地	鴻巣市屈巢4181-1
	業務内容	施設の管理運営及び自主事業の開催
指定期間		令和2年4月1日から令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館等日数（日）	307	310	312	311	310
利用者数（人数）	54,256	94,776	111,336	111,628	112,156
前年度比（人）	-58,765	40,520	16,560	292	528
前年度比（％）	48.0	174.7	117.5	100.3	100.5
利用料金合計（円）	841,260	1,231,470	1,490,200	1,500,400	1,442,990
前年度比（円）	-240,520	390,210	258,730	10,200	-57,410
前年度比（％）	77.8	146.4	121.0	100.7	96.2

3 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	35,520,296	35,790,750	35,790,750	35,790,750	35,790,750
	利用料収入	841,260	1,231,470	1,490,200	1,500,400	1,442,990
	自主事業収入	11,596,874	18,400,761	21,051,902	24,745,639	26,348,340
	その他の収入	2,019,470	4,012,183	5,362,440	3,236,268	2,945,942
	エネルギー価格等高騰対策支援金					509,000
	計	49,977,900	59,435,164	63,695,292	65,273,057	67,037,022
支出	人件費	21,905,449	22,183,575	25,709,030	28,427,600	31,927,880
	維持管理経費	20,041,486	23,151,627	22,177,603	21,483,882	22,046,372
	自主事業経費	6,873,475	9,665,106	11,086,461	13,227,579	13,740,577
	その他の支出	127,358	526,745	2,971,599	3,227,015	2,649,420
	計	48,947,768	55,527,053	61,944,693	66,366,076	70,364,249
収支（収入－支出）		1,030,132	3,908,111	1,750,599	-1,093,019	-3,327,227

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
令和6年度は28件のアンケートが寄せられ、うち満足、やや満足が25件、やや不満が3件であった。不満の理由はスタッフの接客に対するものと子供向けの施設拡充に対する要望であった。スタッフに関する件については接客研修を実施した。また、庭園については、入場無料でバラやその他の草花も綺麗だとの声が寄せられている。一部バラや樹木の表示が見にくくなっているものがあるので、指定管理者は順次付け替えを予定している。	
自主事業の実施状況や取組状況	
令和6年度の来訪者は112,156人となり、令和3年度は10万人を下回っていたが令和4年度から11万人を超えて毎年増加傾向になっている。花音里うどんは、食数で前年度比1,833食の増加、売上げでは1,275,996円の増額と順調な伸びを示した。地場産センターについては農産物出品数が27件と減少していたが41件まで増加し売り上げも回復傾向となっている。花の教室やふるさとの食体験教室は、変わらず好評である。また、音楽の事業についてもシリーズで開催している「ベートーヴェン室内楽曲全曲演奏会」や「津軽三味線演奏会」なども恒例となったおり好評である。春・秋の庭園まつりで実施した川里中学校吹奏楽部演奏会、フォークソングコンサートも毎回好評であり、地域に根差した活動として意義あるものとなっている。	

5 経費削減のための取組

電気料金、ガス料金については、エネルギー価格の高騰があり共に増加したが、使用量については前年とほぼ同量となっている。今後も節電・節水に努めるとともに、特にガスを多く使用する「花音里うどん」事業については、職員一人ひとりが光熱水費削減に取り組むよう指導している。
--

6 所管課による総合評価

3	老朽化による施設の不具合や修繕等がありつつも、管理運営は適切に行われている。最低賃金の上昇に伴う人件費の増加により、厳しい収支状況であるため、引き続き経費削減に努めてもらいたい。自主事業は毎回定員に達しており、好評であることがうかがえる。今後は閑散期（夏）の利用率向上につながる企画の立案を期待する。
---	--

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	都市建設部都市計画課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	都市公園（20公園）施設の管理
	所在地	鴻巣市上谷地内 上谷総合公園外19公園
指定管理者	名 称	鴻巣市環境緑のグループ
	所在地	鴻巣市箕田309番地
	業務内容	都市公園施設の管理
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	104,560,500				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	1,479,082				
	その他の収入	12,038				
	計	106,051,620				
支出	人件費	59,994,275				
	維持管理経費	44,473,220				
	自主事業支出	898,229				
	その他の支出	100,083				
	計	105,465,807				
収支（収入－支出）		585,813				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N.O.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	12	普通	6	定性評価	
	＜評価根拠＞ 合併当初から業務を行っており、各公園の特性を理解し管理運営できている。 また、都市計画課はもちろん公園監視員や近隣住民からの報告を受け迅速に対応できている。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である「訪れ、集い、憩う人々にとってよりよい空間」の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	9	普通	4.5	定量評価	
	＜評価根拠＞ 公園の状況やイベント情報など、日ごろからブログで情報発信を行っている。 また、新規自主事業（上谷総合公園：本の巣箱）の実施など、設置目的の達成に向けた取組を実施している。 自主事業（イベント）については、令和5年度は回数14回、参加者数450名に対し、令和6年度は回数12回、参加者合計453名に増加しており、参加者はリピーターも多く、公園に訪れ、集う機会となっている。						
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定量評価	
	＜評価根拠＞						
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	実績	94%					
	前年度比（％）	-					
特に自主事業の満足度が高く、寄せ植えやクリスマス等の飾り作成などを実施し、94%の方から満足との評価をいただいている。 また、都市計画課はもちろん公園監視員や近隣住民からの報告を受け迅速に対応し、利用者の満足度向上に努めている。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	15	普通	7.5	定性評価	
	＜評価根拠＞						
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度
	指定管理料	収支計画	104,560,500				
		決算	104,560,500				
		決算／収支計画（％）	100%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	34,110,000			
		決算	36,816,237				
		決算／収支計画（％）	108%				
	光熱水費	収支計画	7,850,000				
		決算	7,656,983				
		決算／収支計画（％）	98%				
	合計	収支計画	41,960,000				
		決算	44,473,220				
		決算／収支計画（％）	106%				
維持管理経費は、令和6年度から新たに7公園を指定管理追加し、修繕料、業務委託料が想定を上回り、収支計画を上回る決算額となった。 一方で、大間近隣公園への自動販売機の設置により、自主事業収入は増加した。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	12	普通	6	定性評価	
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 緑地管理責任者、施設責任者等、業務毎に責任者を配置しスムーズな不具合解消に努めている。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	7	普通	3.5	定性評価	
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 台風（強風等を含む）や地震等の天災時に見回りを強化し、事故防止に努めている。 職員間の緊急連絡網、情報公開、個人情報の規定も作成済みである。						
合計			75		38		
合計点数		37.5点/75点	点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		公園利用者が快適に過ごせるよう施設の維持管理に努めている。 また、緊急性のある問題（漏水、蜂の巣駆除等）が発生した際は、迅速に対応できている。 今後、より自発的な不具合解消や自主事業の実施を期待したい。					

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘以、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	都市建設部都市計画課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	すみれ野中央公園
	所在地	鴻巣市すみれ野13番地
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人エリアマネジメント北鴻巣
	所在地	鴻巣市すみれ野14番地6号
	業務内容	鴻巣市すみれ野地区を中心としたまちづくり活動
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	3,534,300				
	利用料収入※	437,600				
	自主事業収入	134,450				
	その他の収入	77,626				
	計	4,183,976				
支出	人件費	2,285,052				
	維持管理経費	1,104,644				
	自主事業支出	686,329				
	その他の支出	132,991				
	計	4,209,016				
収支（収入－支出）		-25,040				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

N o.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	15	普通	7.5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 区画整理事業開始時から業務を行っており、設置目的である地域住民相互のふれあいと交流を促進する場を提供するため、地域と連携しながら利用者の要望に対し迅速に対応するなど、意欲・熱意をもって管理運営に取り組んでいる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である「訪れ、集い、憩う人々にとってよりよい空間であること」の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	12	普通	6	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	目標値							
	実績							
	達成状況							
	前年度比（人）	-						
前年度比（％）	-							
ホームページなどで常に情報を発信し、利用者数の向上を図っている。 また、令和6年度は13回の自主事業（公園クリーン活動、夕涼みイベント、クリスマスイベント等）を積極的に実施しており、本年度参加者数797名で前年度参加者数775名から22名増加した。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	26	良	19.5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	実績	100						
	前年度比（％）	-						
	地域とも良好な関係を築いているため、近隣住民の方から施設の不具合等を見発すると連絡をいただけており、迅速に不具合の解消に取り組んでいる。 ジャガイモの収穫祭やクリスマスイベント等の自主事業を13回開催し、子供から大人まで様々な世代から好評であり、アンケート結果では高い満足度となっている。 また、公園利用者に意見を参考にして、満足度の向上に向けて取り組んでいる。引き続き、利用者満足度の向上に繋がる魅力的な企画提案を期待する。							
	＜評価根拠＞							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	3,534,300					
		決算	3,534,300					
		決算／収支計画（％）	100%					
	維持管理経費	収支計画	880,000					
		決算	856,753					
		決算／収支計画（％）	97%					
		収支計画	280,000					
光熱水費	決算	247,891						
	決算／収支計画（％）	89%						
	収支計画	1,160,000						
	決算	1,104,644						
決算／収支計画（％）	95%							
維持管理費については、前年度実績を参考にし出費を適切に管理したことにより、収支計画を下回った。 職員一人一人が節水、節電を意識し事業運営に取り組んだことにより、計画数値より低く抑えることができている。								
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。 職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 公園の規模的に職員の配置は、概ね十分である。 職員については、他市の公園施設の運営状況を視察するなどの研修を実施している。							
	6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。 情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。	7	普通	3.5	定性評価	
＜評価根拠＞ 危機管理のマニュアルや規定を作成している。また、職員間の緊急連絡網も作成済みである。 情報公開、個人情報保護の規定も作成済みである。								
合計			80		47			

合計点数	46.5点/80点	点数割合	58%	総合評価	普通
------	-----------	------	-----	------	----

所管課 所見	朝の巡回を実施して清潔な状態を維持している。設備の安全に気を配り適切な管理が行われている。公園のクリーン活動や野菜の収穫祭、クリスマスイベントなど、自主事業については積極的に実施しており、幅広い年齢層が公園に集う機会を提供している。
--------	--

評価基準表 ※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	60%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部生涯学習課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣中央図書館・吹上図書館・川里図書館
	所在地	鴻巣市本町1-2-1（中央図書館） 他
指定管理者	名 称	株式会社 図書館流通センター
	所在地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
	業務内容	図書館施設の管理運営
料金制		利用料金制——使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	213,894,928				
	利用料収入※	0				
	自主事業収入	366,480				
	その他の収入	0				
	計	214,261,408				
支出	人件費	127,710,000				
	維持管理経費	85,959,918				
	自主事業支出	563,177				
	その他の支出	0				
	計	214,233,095				
収支（収入－支出）		28,313				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点										
N o.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	良	7.5	定性評価		
	市立図書館の設置目的である「市民の生涯学習支援及び知識・文化の蓄積」を十分に理解し、これに基づく各種事業（令和6年度：事業実施413回）を実施していた。事業では、ものづくり大学との共同事業や公民館図書室支援など、新たな取組みを積極的に行い、利用者の関心に応えられるような図書館の管理運営に務めていた。また、経営面では、職員の離職率8.9%と低水準を維持し、指定管理料の範囲内で安定した運営を継続していた。									
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的である読書活動の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。		15	普通	7.5	定量評価		
	《評価根拠》									
	貸出点数（点）			令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			令和 年度
	目標値			745,200						
	実績			693,378						
	達成状況			93%						
	前年度比（点）			-18,673						
	前年度比（％）			97.3%						
令和6年度の貸出点数は693,378点で、目標値には届かなかったものの、1人あたりの貸出点数は約3.5冊と前年並みで資料の活用は安定している。貸出者数は減少したが、来館者数は前年比1.0%増（1日あたり前年度比2.4人増）と増加傾向にある。館内Wi-Fi整備やPC利用席の拡充といった環境整備の効果もあり、図書館での滞在や調べ学習の利用が進んでいると考えられる。今後はこうした来館傾向を生かし、貸出促進につながる事業を計画的に進めてもらいたい。										
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		25	良	18.75	定性評価		
	《評価根拠》									
	利用者満足度（％）			令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			令和 年度
	実績			94%						
	前年度比（％）									
	利用者アンケートの結果、令和6年度も高水準を維持している。特に職員の対応については「満足」「やや満足」の回答が99%となり、利用者から高い満足度を得ていた。その他、子どもの読書活動推進が期待できる取組として、学校と連携した調べる学習のサポート等を積極的に行っていた点も評価できる。また、電子図書館の貸出点数について、令和6年度は9,678点となり、前年度実績（8,098点）を大きく上回った。利用促進の取組として、各館で年3回の使い方相談会を実施したほか、市主催のイベントで電子図書館相談会を出展したりチラシを配布する等広く周知を図った点は評価できる。次年度へ向けて市内小中学校での学習用端末を利用した電子図書館の導入準備が完了しており、今後の利用拡大に向けた取組みに期待したい。									
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価		
	《評価根拠》									
	経費の執行状況			令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度			令和 年度
	指定管理料		収支計画	213,959,900						
			決算	213,894,928						
			決算／収支計画（％）	100.0%						
	維持管理経費	需用費等	収支計画	81,149,900						
			決算	84,495,872						
			決算／収支計画（％）	104.1%						
	光熱水費	収支計画	5,100,000							
		決算	4,464,046							
		決算／収支計画（％）	87.5%							
	合計	収支計画	86,249,900							
		決算	88,959,918							
		決算／収支計画（％）	103.1%							
	指定管理料については、令和6年度の予算執行率がほぼ100%（前年99.8%）となり、適正な執行に努めていた。維持管理費では、通信回線の見直しや複合機の再リース等で費用を抑えていたが、物流車両の入替によるリース料及び保険料の増額や物価高騰等の影響もあり予算執行率が103.1%だった。光熱水費については、酷暑影響や料金値上げもあり対前年度で使用料金が増額したが、想定のコスト内に抑えられた。									
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	良	7.5	定性評価		
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。									
施設運営に必要な人員を確保し、司書率50%以上の体制を維持していた。体調不良による職員の欠員期間が発生したが、3館で協力し合い滞りなく業務を遂行していた点は評価できる。また、全職員を対象に、年1回の個別研修（職位別研修、テーマ別研修、交通安全研修等）やPマーク研修、人権研修を実施し、業務水準の向上を図ることで安定した管理運営に努めていた。										
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	良	7.5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。									
	鴻巣中央図書館はエルミこうのすアネックス、吹上図書館は吹上支所および生涯学習センター、川里図書館は教育支援センターとの合同消防避難訓練に参加するとともに、館内整理日を活用した図書館の全職員による利用者誘導訓練、避難経路の再確認、危機管理マニュアルの点検等を実施し対応体制の確認を行っていた。個人情報保護については、指定管理者で独自に個人情報保護チェックリストを作成、運用するとともに、年1回のPマーク研修を全職員を対象として実施し、情報管理意識の徹底を図り適切な管理運営が行われていた。川里図書館では豪雨による浸水被害があったが、速やかな対応により開館への影響が最小限に留められた。									
合計					80		54			
合計点数			53.75点/80点		点数割合	67%	総合評価	普通		
所管課 所見		積極的に新規事業を開催することで利用者の来館を促し、図書の貸出へ繋げる努力をしていた。貸出点数は目標値には達しなかったが、今後、利用者促進へと繋げるためのPRの工夫や利用者ニーズをふまえた選書に期待したい。利用者アンケートでは、前年度に引き続き高い満足度を維持している。今後も、専門性を活かしつつ市の施設としての自覚を持った丁寧な対応を心掛け満足度アップにつなげてほしい。								

評価基準表		※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準	
評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。 80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。 70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。 50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育委員会生涯学習課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市文化センター
	所在地	鴻巣市中央29番地1号
指定管理者	名 称	公益財団法人鴻巣市施設管理公社
	所在地	鴻巣市中央29番地1号
	業務内容	公共施設の管理運営
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	197,819,600				
	利用料収入※	32,472,040				
	自主事業収入	15,707,000				
	鴻巣市芸術文化振興推進事業補助金	15,000,000				
	その他の収入	4,539,981				
	計	265,538,621				
支出	人件費	59,816,578				
	維持管理経費	161,246,932				
	自主事業支出	40,256,804				
	その他の支出	4,113,104				
	計	265,433,418				
収支（収入－支出）		105,203				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.		評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 長期にわたり指定を受けており、設置目的や特性を熟知している。独自企画も同じものの繰り返しにならないよう新たなものを企画し継続的に取り組んでいた。指定管理の範囲内で設備の更新を図るなど工夫をして長期的に影響のない運営を図っている。								
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	市民の芸術文化の振興とコミュニティの促進を図り、市民福祉の増進し、利用者数の向上を行われたか。		16	普通	8	定量評価		
	＜評価根拠＞								
	利用者数（人）	目標値	358,000	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度	令和10年度
		実績	334,173						
		達成状況	93%						
		前年度比（人）	-						
		前年度比（％）	-						
生涯学習課の事業に共催したり、独自事業の実施を行い文化振興に寄与している。またコミュニティ事業も講演会、コンサートを独自に実施している。									
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		24	普通	12	定性評価		
	＜評価根拠＞								
	利用者満足度（％）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
		実績	83.4						
		前年度比（％）	-						
利用者に行ったアンケートにおいて、高い評価をした割合が83％となっており、清掃が行き届いているといった意見をいただいている。また、リピーターも多く満足を得ている一方で、インターネットでの施設予約ができないといった不満の声もあり、今後の検討課題とする。									
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞								
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度	
	指定管理料	収支計画	197,820,000						
		決算	197,819,600						
		決算／収支計画（％）	100%						
	維持管理経費	収支計画	164,727,000						
		決算	161,246,932						
		決算／収支計画（％）	98%						
	光熱水費	収支計画	36,000,000						
		決算	35,601,604						
決算／収支計画（％）		99%							
unnecessary電気の消灯をはじめ、節電を徹底している。利用がない夜間時間帯については臨時で閉館をするなど節約を図っている。また設備の更新の際は節電効果の高いものを意識して導入している。									
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ 組織規則に則った適切な人事配置を保っている。過不足のないよう努め、現状新規採用も止めている。社内研修を年2回のほか社外の研修にも参加しており、また必要に応じて新たな研修も参加、実施している。								
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価		
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ 事故等がなく、適切に運用されていた。体制も十分な運用をされている。危機管理についての研修も行っており意識づけがなされている。								
合計				80		40.0			
合計点数		40点/80点		点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		積極的に新規事業を開催することで利用者の来館を促し、利用者獲得へ繋げる努力をしていた。目標値には達しなかったが、今後、利用者促進へと繋げるためのPRの工夫や利用者ニーズをふまえた事業展開を期待したい。 今後も、専門性を活かしつつ市の施設としての自覚を持った丁寧な対応を心掛け満足度アップにつなげてほしい。							

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。			
評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価		基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満

令和6年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣市映画館
	所在地	鴻巣市本町1-2-1
	所管課	教育部生涯学習課
指定管理者	名 称	株式会社ティ・ジョイ
	所在地	東京都中央区銀座3-10-7
	業務内容	映画館の管理運営
指定期間		R5. 4. 1～R11. 3. 31

2 施設の利用状況等について

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
開館等日数(日)	366	365			
利用者数(人)	190,426	155,451			
前年度比(人)	9,356	-34,975			
前年度比(%)	105.2	81.6			
利用料金合計※	345,965,678	283,656,400			
前年度比(円)	38,408,948	-62,309,278			
前年度比(%)	112.5	82.0			

※使用料の場合は、使用料を記入

3 施設の収支状況について

単位：円

項目	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	36,133,900	36,897,300		
	利用料収入	671,595	873,170		
	映画等興行収入	345,965,678	283,656,400		
	自主事業収入	3,904,674	2,839,446		
	その他の収入	0	0		
	計	386,675,847	324,266,316		
支出	人件費	71,284,946	75,610,142		
	映画等管理事業費支出	204,730,153	161,554,941		
	映画等興行事業費支出	82,929,796	78,943,425		
	その他の支出	0	0		
	計	358,944,895	316,108,508		
収支(収入-支出)		27,730,952	8,157,808		

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

4 施設の利用促進や市民サービス向上の取組

利用者アンケートの実施状況、利用者から寄せられた意見等への対応状況	
年間にわたって利用者アンケートを実施。(有効回答数15) 「凝ったディスプレイ」を配したところ利用者から高評価があった。配給元の協力のもと、ディスプレイにはできる範囲で凝ったものと考えている。	
自主事業の実施状況や取組状況	
障がい者向け上映会として日本語字幕付き上映を実施。 試写会や舞台挨拶、ライブビューイングを実施。市民の日記念無料上映回を実施。	

5 経費削減のための取組

人件費・広告宣伝費の適正な使用。また宣伝物の一部を劇場内で製作し費用を圧縮するなど、経費削減を実施。コピー用紙を裏紙にて使用。

6 所管課による総合評価

3	市民カードの活用や夏休みの企画など、鴻巣市民を対象に力を入れた事業を実施し、収益につなげている。引き続き多目的ホール利用料の増収や光熱水費等の諸経費圧縮に努め、安定的な黒字経営をおこなっていただきたい。
---	---

※業務仕様書、事業計画書、収支予算書等に対する5段階評価

5 優れている 4 やや優れている 3 良好 2 やや劣っている 1 劣っている

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	鴻巣地域体育施設
	所在地	鴻巣市鴻巣864-1 外
指定管理者	名 称	アシックス・アイルグループ
	所在地	兵庫県神戸市中央区港島中町七丁目1-1
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	62,193,763				
	利用料収入※	20,497,300				
	自主事業収入	9,339,693				
	その他の収入	-				
	計	92,030,756				
支出	人件費	39,831,084				
	維持管理経費	64,283,000				
	自主事業支出	5,672,914				
	その他の支出	297,415				
	計	110,084,413				
収支（収入－支出）		-18,053,657				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準
1	指定管理者としての適正		・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。		10	良	7.5	定性評価
	本市の特性を踏まえた開館時間の延長と開館日の拡充や、代表企業の強みを生かしたオリンピック招聘のバレーボール教室開催、総合体育館トレーニング室の利用状況のHP掲載の実施など、意欲・熱意をもって管理運営に取り組んでいる。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組		設置目的であるスポーツ振興に寄与し、利用者数の向上が行われたか。		20	不十分	5.00	定量評価
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	目標値		359,123					
	実績		235,069					
	達成状況		65%					
	前年度比（人）		-					
前年度比（％）		-						
代表企業の強みを生かした事業の開催や、会館時間の延長等、利用者数を増やす取組を実施し、利用者実績は令和5年度より11,400人（105%）増加したものの、目標値には届かず当該評価となっている。引き続き、オリンピックを招聘したバレーボール教室の開催など施設の魅力向上に努めるとともに、今後も利用者数の増加につながる事業展開に期待する。								
3	サービス向上に向けた取組		利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。		20	普通	10.00	定性評価
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	実績		89%					
	前年度比（％）		-					
・施設に掲示されたQRコードを利用者に読み込んでもらうことにより、アンケートの回答を回収している。 ・総合体育館の開館時間の延長と開館日の拡大は、利用者から評価されている。また、子どもを対象とした体育スクールやバレーボール教室等の自主事業についても、利用者から好評であった。 ・アンケートの回答数が少ないため、回答数を増やす取組を行い、施設の管理運営に反映させることで、さらなる利用者満足度の向上に取り組む必要がある。								
4	指定管理業務に係る経費		経費の効果的な執行がなされていたか。		10	普通	5.00	定性評価
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	指定管理料		収支計画	66,550,000				
			決算	62,193,763				
			決算／収支計画（％）	93%				
	維持管理経費	需用費等	収支計画	47,056,000				
			決算	46,646,738				
			決算／収支計画（％）	99%				
		光熱水費	収支計画	25,141,000				
			決算	17,636,262				
			決算／収支計画（％）	70%				
	合計	収支計画	72,197,000					
		決算	64,283,000					
		決算／収支計画（％）	89%					
・利用者やスタッフ不在時の電気の消灯・空調の停止を徹底することで、経費削減に取り組んでいる。 ・指定管理初年度のため、総合体育館のトレーニング室の機材購入や、事務用品の購入など維持管理経費が多く計上されたが、令和7年度以降は高額な機材購入の予定はないため、維持管理経費は減減していく見込みである。								
5	管理運営体制		施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。		10	良	7.5	定性評価
	職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。							
	＜評価根拠＞ ・総合体育館の供用時間を拡充したが、人員体制は適切に整備されており、合理的な人員配置ができています。 ・Eラーニング形式での研修体制を整備しており、職員は接客や個人情報保護、コンプライアンスなど公共施設の職員として必要な研修を受講できている。							
6	危機管理体制、個人情報保護等		緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。		10	普通	5	定性評価
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。							
	＜評価根拠＞ ・消防訓練の実施や緊急時のマニュアル配布を行い、緊急時の危機管理体制を適切に整備している。 ・個人情報保護や情報公開に関する研修を全職員が受講しており、適切な体制を整備できている。							
合計					80		40.0	
合計点数		40点/80点		点数割合	50%	総合評価	普通	
所管課 所見		・総合体育館の供用時間の拡充やトレーニング室へのAIカメラの導入等、本市や施設の特性を理解した管理運営に取り組んでいる。 ・構成団体の知見やノウハウを生かし積極的に管理運営に取り組んでいる。						

評価基準表

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	上谷総合公園内体育施設
	所在地	鴻巣市上谷707番地
指定管理者	名 称	鴻巣市スポーツ振興グループ
	所在地	深谷市櫛引37番地13
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	37,700,000				
	利用料収入※	23,656,725				
	自主事業収入	2,118,362				
	その他の収入	59,805				
	計	63,534,892				
支出	人件費	39,609,937				
	維持管理経費	21,015,565				
	自主事業支出	2,341,247				
	その他の支出	175,466				
	計	63,142,215				
収支（収入－支出）		392,677				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

※公募時における選定基準と同様の配点										
N o.	評価項目		評価のポイント		配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10	普通	5	定性評価		
	<評価根拠> ・各施設の管理はもとより、フラワースタジアムのグラウンド整備を重点的にを行い、快適な競技環境維持に努めている。 ・3on3コートやスケートパークの利用者の増加につながる事業を企画し、施設全体に活気を呼ぶための取り組みがみられる。									
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的であるスポーツ振興に寄与し、利用者数の向上を行われたか。			20	普通	10	定量評価		
	<評価根拠>									
	利用者数（人）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
	目標値		118,000							
	実績		104,664							
	達成状況		89%							
	前年度比（人）		-8,929							
前年度比（％）		92%								
・夏期の暑さが一因となり利用者数の目標値を下回った。 ・県内外に対してSNS等を通じ施設のPRに努めている。 ・ヨガ教室やストレッチ教室の実施、3on3の大会やスケートボードのイベントを民間企業と共同で開催し、プロ選手との交流の場づくりを行うなど、本市のスポーツ振興に積極的に取り組んでいる。										
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。			20	普通	10	定性評価		
	<評価根拠>									
	利用者満足度（％）		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
	実績		84							
	前年度比（％）		-							
・グラウンド等の利用や清掃に関してはほとんどの方が満足しており、適正な管理運営を行っている。 ・現在、利用者にアンケートをお願いしているが、回答数が低い状況である。今後については、より多くの意見を聞くことが出来るように実施時期や内容、記入者への景品配布など回答数を増やす取組の検討が必要である。										
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。			10	普通	5	定性評価		
	<評価根拠>									
	経費の執行状況		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
	指定管理料	収支計画	37,700,000							
		決算	37,700,000							
		決算／収支計画（％）	100%							
	人件費	収支計画	41,460,000							
		決算	39,609,937							
		決算／収支計画（％）	96%							
	維持管理経費	需用費等	収支計画	8,690,000						
			決算	8,802,377						
			決算／収支計画（％）	101%						
		光熱水費	収支計画	9,000,000						
			決算	12,213,188						
			決算／収支計画（％）	136%						
	合計	収支計画	17,690,000							
		決算	21,015,565							
		決算／収支計画（％）	119%							
	・業務委託費や電気料金の高騰が影響し、維持管理経費及び光熱水費が収支計画を上回った。 ・設備や備品等の小規模修繕を指定管理者職員が行い、維持管理経費の削減に取り組んでいる。 ・施設利用予約状況に応じて柔軟に人員配置を行うことで人件費の縮減を図っており、経費削減に積極的に取り組んでいる。									
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。			10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。								
	<評価根拠> ・今までは野球場の窓口でのみ行っていた公共施設予約システムによる受付を東側管理棟でも実施するため、システムの操作研修を行い、令和6年5月から受付を開始した。 ・サービス向上のため、昨年度からスタッフを1名増員して人事配置を行っている。									
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。			10	普通	5	定性評価		
	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。									
<評価根拠> ・指定管理者が作成した情報公開マニュアルに沿って運用を行っている。緊急時の対応については、消防署を招いて年2回消防訓練を行っている。 ・公園内に防災ヘリの発着場があることから、常に利用できるよう維持管理を行っており、迅速な対応が出来るように努めている。										
合計					80		40.0			
合計点数		40点/80点		点数割合	50%	総合評価	普通			
所管課 所見		・民間企業との協働によるスポーツイベントや各種教室などの自主事業の実施し、新規の利用者獲得や利用者満足度の向上を目指して取り組んでいる。 また、市への報連相及び利用者への連絡を適宜行い、情報共有、情報発信に努めている。 今後もこれらの取組を継続し、利用者が安全で快適に利用できる施設となるよう努められたい。								

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。

令和7年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	吹上地域体育施設
	所在地	鴻巣市明用636-1 外
指定管理者	名 称	シンコースポーツ株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番1号
	業務内容	施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務
料金制		利用料金制・使用料金制
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収入	指定管理料	63,266,000				
	利用料収入※	32,838,095				
	自主事業収入	11,232,563				
	その他の収入	218,810				
	計	107,555,468				
支出	人件費	33,854,181				
	維持管理経費	62,907,555				
	自主事業支出	10,118,053				
	その他の支出	105,363				
	計	106,985,152				
収支（収入－支出）		570,316				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果

No.			評価項目			評価のポイント			※公募時における選定基準と同様の配点						
						配点		評価		得点		評価基準			
1	指定管理者としての適正			・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。			10		良		7.5		定性評価		
	《評価根拠》 ・照明設備のLED化やトレーニング機材の入替等、施設の課題解決に積極的に取り組んでいる。 ・日本代表選手を招聘した体験会や定期的にパークゴルフ大会を開催するなど、積極的に管理運営に取り組んでいる。 ・このす花まつりやこのすびっくりひなまつりなど、市のイベント開催に積極的に協力しており、意欲的に指定管理業務に取り組んでいる。														
2	施設の設置目的の達成に向けた取組			設置目的であるスポーツ振興に寄与し、利用者数の向上を行われたか。			20		普通		10		定量評価		
	《評価根拠》														
	利用者数（人）			令和6年度			令和7年度		令和8年度		令和9年度			令和10年度	
	目標値			168,000											
	実績			175,661											
	達成状況			105%											
	前年度比（人）			-											
前年度比（%）			-												
《評価根拠》 ・トレーニング室のマシンの入替や子ども向けの教室を増やしたことで令和6年度の利用者数が計画を上回った。 ・日本代表選手を招聘した体験会や定期的にパークゴルフ大会を開催するなど、本市のスポーツ振興に積極的に取り組み、利用者数の向上に寄与している。 ・夏期の暑さが影響し、外の施設は利用者数は昨年度より減少したが、パークゴルフ場については、パークゴルフ月例会等の積極的なPRで利用者の減少に歯止めがかかっており、減少幅は昨年度よりも少なくなっている。															
3	サービス向上に向けた取組			利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。			20		普通		10		定性評価		
	《評価根拠》														
	利用者満足度（%）			令和6年度			令和7年度		令和8年度		令和9年度			令和10年度	
	実績			89											
前年度比（%）			-												
《評価根拠》 ・コスモスアリーナとパークゴルフ場で令和7年1月～2月でアンケートを実施した。 ・アンケートではスタッフの対応について普通以上と回答した数が90%以上となっており、施設の運営面でも9割近い満足度となっている。 ・花まつりやびっくりひなまつりの時期に自主事業を合わせるなど、市の行事にも積極的に協力しており、施設のPRにも繋がっている。															
4	指定管理業務に係る経費			経費の効果的な執行がなされていたか。			10		普通		5		定性評価		
	《評価根拠》														
	経費の執行状況			令和6年度			令和7年度		令和8年度		令和9年度			令和10年度	
	指定管理料			収支計画			63,266,000								
				決算			63,266,000								
				決算／収支計画（%）			100%								
	維持管理経費			収支計画			58,487,000								
				決算			54,864,115								
				決算／収支計画（%）			94%								
	光熱水費			収支計画			6,517,000								
				決算			8,043,440								
			決算／収支計画（%）			123%									
合計			収支計画			65,004,000									
			決算			62,907,555									
			決算／収支計画（%）			97%									
《評価根拠》 ・コスモスアリーナふきあけ内の一部の照明をLED化し、電気使用量の削減に取り組んでいる。 ・設備や備品の小規模修繕について、可能な限り指定管理者が実施することで、維持管理経費の削減に努めている。 ・光熱水費については、電気使用量の削減を積極的に取り組むものの、燃料費単価の高騰もあり収支計画を上回ったが、維持管理経費全体では、概ね計画通りの執行ができた。															
5	管理運営体制			施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。			10		普通		5		定性評価		
				職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。											
《評価根拠》 ・本社主導で行う研修のほか、定期的に施設で行う救命救急研修や熱中症対応の研修がありそれぞれ実施記録を管理している。 ・市で行う人権研修の内容についても積極的に参加しスタッフ内で意識の共有が図れている。 ・人件費の決算額が計画よりも少なかったが、シフトを調整して利用者に支障が出ないよう人員配置を行っている。															
6	危機管理体制、個人情報保護等			緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。			10		普通		5		定性評価		
				情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。											
《評価根拠》 ・防災マニュアルを事務室にいつでも閲覧できるよう設置している。 ・全スタッフ参加による防災訓練を年2回実施し、緊急時の体制を整えている。 ・施設で利用するパソコンについて、本社で遠隔監視しているほか、会社で登録しているUSB以外は使用できない設定となっているなどセキュリティ管理を行っている。															
合計							80				42.5				

合計点数	42.5点/80点	点数割合	53%	総合評価	普通
所管課 所見	・夏期に暑さによる利用者数減少があったが、パークゴルフ大会の実施や子ども向けの体操教室など、施設の状態を活かした企画を実施し利用者数を目標値以上としており、順調な運営を行っている。 ・今後も市内の団体と連携した企画を積極的に取り入れて、スポーツ振興に繋げてもらうよう期待している。				

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150％以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125％以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76％以上124％以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75％以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50％以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80％以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70％以上80％未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50％以上70％未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30％以上50％未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30％未満

令和 6 年度 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

所管課	教育部スポーツ課・環境経済部農政課
評価対象期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

1 施設の概要について

施設の概要	名 称	川里地域体育施設・川里農業研修センター
	所在地	鴻巣市関新田1780（川里中央公園）外
指定管理者	名 称	鴻巣市シルバー人材センター
	所在地	鴻巣市関新田1800
	業務内容	・ 体育施設の維持管理、補修、清掃及び窓口受付業務 ・ センターの運営、施設・設備の維持管理業務、利用申請の受付・許可、料金収受に関すること
料金制		利用料金制 ・ 使用料金制
指定期間		R6. 4. 1～R11. 3. 31

2 施設の収支状況について

単位：円

項目		令和 6 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
収入	指定管理料	23, 221, 000				
	利用料収入※	3, 233, 597				
	自主事業収入	160, 350				
	その他の収入	0				
	計	26, 614, 947				
支出	人件費	3, 451, 786				
	維持管理経費	23, 598, 232				
	自主事業支出	164, 953				
	その他の支出	0				
	計	27, 214, 971				
収支（収入－支出）		-600, 024				

※指定管理者の収支になるので使用料の場合には記入不要

評価結果（川里体育施設分）

※公募時における選定基準と同様の配点

No.	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準		
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞ 窓口支払のキャッシュレス化に早急に対応し、施設巡回時には積極的に利用者への声がけを行い、熱中症対策に配慮しながら自販機が撤去された施設ではお茶の販売を計画するなど、利用者の声に寄り添った運営を心がけている。							
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的であるスポーツの促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者数（人）	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	目標値	35,957						
	実績	33,821						
	達成状況	94%						
前年度比（人）	-							
前年度比（%）	-							
夏場の気候の影響で、施設利用者が目標値に達することができなかったが、グラウンドゴルフ場をはじめ施設の整備を計画的に行い、適切な管理を行っている。自主事業のグラウンドゴルフ大会の内容について、参加者が減少傾向であるため、今後の検討が必要である。								
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	利用者満足度（%）	令和6年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	
	実績	76						
	前年度比（%）	-						
	施設利用時に利用者にアンケートを実施している。あかぎ公園テニスコートのトイレ洋式化、グラウンドゴルフ場のスタートマットの交換など利用者からの要望について、迅速な対応を行っている。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価		
	＜評価根拠＞							
	経費の執行状況		令和6年度	令和 年度	令和 年度		令和 年度	令和 年度
	指定管理料	収支計画	23,221,000					
		決算	23,221,000					
		決算／収支計画（%）	100%					
	維持管理経費	収支計画	18,442,000					
		決算	18,372,874					
		決算／収支計画（%）	100%					
	光熱水費	収支計画	5,226,000					
		決算	5,225,358					
		決算／収支計画（%）	100%					
	合計	収支計画	23,668,000					
		決算	23,598,232					
	決算／収支計画（%）		100%					
	＜評価根拠＞ 計画的に施設の修繕を行っており、他の維持管理経費についても物価が高騰する中で支出する部分を検討しながら、運営を行っている。夏期の利用者減少による利用料収入の減少がマイナス収支の一因となっているため、経費の効果的な執行に加え、利用者増加のための企画を検討してほしい。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価		
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。						
	＜評価根拠＞ 施設予約システムを変更するにあたり、庁内の研修の出席やデモ環境で練習を行うなど、昼夜の受付職員計9名を対象に延べ23回研修を実施した。稼働後も運用について検討するなど、積極的な姿勢がみられる。							
6	危機管理体制、個人情報保護等	緊急時の対応など危機管理体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価		
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。						
	＜評価根拠＞ 年2回の防災訓練やシェイクアウト埼玉への参加など、緊急時の対応について研修されている。個人情報及び情報セキュリティに関しても年1回の研修を行うなど、スタッフの意識向上を図っている。							
合計			80		40			
合計点数		40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通		
所管課 所見		設備の老朽化が進んでいるが、利用者の意見に対して速やかに修繕やグラウンドの整備を行っており、適正に管理されている。夏期の暑さにより利用者数が減少しているため、施設のPRを行い利用者増加に繋がる企画を提案してほしい。公共施設予約システムが新しくなったが、利用者への問い合わせには丁寧に対応していただき、施設のさらなる満足度向上に繋げていただきたい。						

評価基準表			※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。	
評価	定性評価の場合		定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。		目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。		目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。		目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。		目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。		目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準		
評価	基準	
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	

評価結果（川里農業研修センター）

※公募時における選定基準と同様の配点

N o .	評価項目	評価のポイント	配点	評価	得点	評価基準	
1	指定管理者としての適正	・施設の設置目的や特性、現状の課題等を十分に理解し、意欲・熱意をもって管理運営をしていたか。 ・経営の安定性は持続しているか。	10	普通	5	定性評価	
	《評価根拠》 利用者が快適かつ安全に利用できるよう職員間で密に情報共有が図られており、より良い施設の運営に努めるとともに、研修などにより資質向上に励んでいただいた。						
2	施設の設置目的の達成に向けた取組	設置目的である地域連帯感醸成の促進に寄与し、利用者数の向上を行われたか。	20	普通	10	定量評価	
	《評価根拠》 利用者数（人）						
	目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	実績	16,342					
	達成状況	18,530					
		113%					
	前年度比（人）	-					
前年度比（％）	-						
《評価根拠》 自主事業の企画立案に関して利用者の意見をもとに検討する等、利用者数向上を目指す姿勢が見られる。特に自主事業の味噌造りでは、近隣農家が自作する大豆を使って各家庭の味噌を手作り出来る場を提供し、地域住民が集う場所として利用していただいている。							
3	サービス向上に向けた取組	利用者アンケートの結果、利用者満足度は向上しているか。	20	普通	10	定性評価	
	《評価根拠》 利用者満足度（％）						
	実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
		86					
	前年度比（％）	-					
《評価根拠》 貸館時と、自主事業時にアンケートを実施。利用者からの評判の良い企画の実施回数を増やす等、柔軟に取組んでいた。サービス向上に向けた接遇研修も年1回開催されており、苦情等の問題に対しても適切に対応いただいている。							
4	指定管理業務に係る経費	経費の効果的な執行がなされていたか。	10	普通	5	定性評価	
	《評価根拠》 経費の執行状況						
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		令和10年度
	指定管理料	収支計画	23,221,000				
		決算	23,221,000				
		決算／収支計画（％）	100%				
	維持管理経費	収支計画	23,668,000				
		決算	23,598,232				
		決算／収支計画（％）	100%				
	光熱水費	収支計画	5,226,000				
		決算	5,225,358				
決算／収支計画（％）		100%					
《評価根拠》 光熱費高騰が続いていたが、電気の契約先は毎年相見積もりを取得し内容を比較検討したうえで契約する等、経費削減の意識がある。また、継続して節電に努めるなど固定費の削減に励んでいる。							
5	管理運営体制	施設の管理を行うにあたり、人員配置は合理的なものであったか。	10	普通	5	定性評価	
		職員の教育・研修等の取組みは十分であったか。					
	《評価根拠》 予約をシステム化するにあたり昼夜の受付職員計9名で延べ23回研修を実施。新人が入った際には1ヶ月半研修が実施され、フォロー体制が整っている。						
6	危機管理体制、個人情報保護等	防犯、防災対策や災害時等の体制は適切であったか。	10	普通	5	定性評価	
		情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護条例への対応は適切なものであったか。					
	《評価根拠》 4月、10月に防災訓練を実施。シェイクアウト埼玉へも参加し、緊急時の対応について研修されている。個人情報及び情報セキュリティに関しては年1回研修が実施され、職員の資質向上に努めている。						
合計			80		40		

合計点数	40点/80点	点数割合	50%	総合評価	普通
------	---------	------	-----	------	----

所管課 所見	老朽化による設備故障により一部貸館が実施できない状態が続いているが、異常が生じた際には迅速に報告いただき、利用者対応も早く助かっている。引き続き経費削減に取組みながら、新たな事業企画を検討する等さらなる利用者数増加に繋がるような運営を期待したい。
--------	---

評価基準表

※評価基準の乗率を配点に乘じ、得点を算出する。

評価	定性評価の場合	定量評価の場合	乗率
優良	市の要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている。	目標値を大幅に上回る（目標値の150%以上）	1
良	市の要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている。	目標値を上回る（目標値の125%以上）	0.75
普通	市の要求水準と同等の管理運営を実施している。	目標値と同等（目標値の76%以上124%以下）	0.5
不十分	市の要求水準を下回る管理運営を実施している。	目標値を下回る（目標値の75%以下）	0.25
劣	不適切な管理運営がなされている。	目標値を大幅に下回る（目標値の50%以下）	0

総合評価基準

	評価	基準
優良	総合評価の結果、優れていると認められる。	80%以上
良	総合評価の結果、やや優れていると認められる。	70%以上80%未満
普通	総合評価の結果、適正であると認められる。	50%以上70%未満
不十分	総合評価の結果、努力が必要であると認められる。	30%以上50%未満
劣	総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。	30%未満